



ようこそ



AsiaPacific
Regional Event of ICANN-Accredited Registrars and gTLD Registries

ICANN TOKYO | 26 - 27 AUGUST 2010

8/26 (木) のスケジュール

午前		午後	
9:00	開会/ご挨拶/主なメッセージ (Craig Schwartz/Tim Cole)	14:30	GNSO ポリシー開発 (Mergie Milam)
9:30	ICANN 最近の活動まとめ (Tim Cole)	15:30	休憩 
10:30	休憩 	16:00	レジストラの問合せ先変更 (Tim Cole)
11:00	レジストリの移行プロセス (Craig Schwartz)	16:30	新しいRAAの導入 (Tim Cole)
12:00	セキュリティアップデート (Yurie Ito)	17:00	交流会/自由時間
12:30	昼食/交流会 	17:50	Cerulean Lobby に集合
14:00	レジストリに関するプレゼンテーション	18:00	DotAsia デイナー 

開会/ご挨拶/主なメッセージ

プレゼンター

Craig Schwartz : gTLD レジストリエゾン主任

Tim Cole : レジストラリエゾン主任

ICANN TOKYO | 26 - 27 AUGUST 2010





ICANN の最近の活動をまとめて

プレゼンター

Tim Cole : レジストラリエゾン主任

ICANN TOKYO | 26 - 27 AUGUST 2010



トピック

- ブリュッセル会議ハイライト
- IDN アップデート
- 主なポリシー問題
- 2009 RAA の導入
- レジストラトレーニング プログラム
- DNSSEC
- 新規 gTLD まとめ



ブリュッセル会議まとめ

6

ICANN TOKYO | 26-27 AUGUST 2010



ブリュッセル会議ハイライト

- 登録参加者 1625 人
- 130 の国と地域を代表
- 漢字 IDN TLD を承認：
 - 中国
 - 香港
 - 台湾

ブリュッセル会議ハイライト (続き)

- .XXX 契約に関する話し合いが進展
- 2011 会計年度 (2010/7/1 ~ 2011/6/30) の予算と運営プランを承認
- 新規 gTLD プログラムについて討論
- 利害関係者のグループと諮問委員会の会合
- GNSO ビジネス実施



国際化ドメイン名に関するアップデート

9

ICANN TOKYO | 26-27 AUGUST 2010

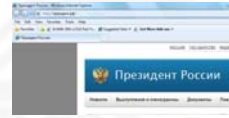


DNS 最初の IDN ccTLD

中国	.中国 and .中國
エジプト***	.مصر
香港	.香港
ロシア**	.рф
台湾	.台灣 and .台湾
サウジアラビア*	.السعودية
UAE****	.امارات
タイ	ไทย
ヨルダン	.الاردن
パレスチナ	.فلسطين
スリランカ	ලංකා and இலங்கை



**



*





IDN の動向

- 最初の IDN ccTLD が実稼働、今後も続く
 - カタール、シンガポール、シリア (要委任プロセス) で文字列を承認
 - 合計 22 の言語で 33 件のリクエスト
 - 2010 年第 4 四半期のプランを見直し (是非ご参加ください)
- IDNA プロトコル (改訂) を発表
- gTLD プログラム内の IDN gTLD を開始予定
- 一般的なユーザビリティ (IDN 含む)
- TLD 異体字管理プロジェクト開始
- IDN ガイドラインの改訂が進行中
- 国際化電子メール プロトコルが進行中 (IETF)

11

ICANN TOKYO | 26-27 AUGUST 2010



異体字の強調は地域の重要性に応じて。私たちは定義を明確にし、プロセスを実装する必要があります。それには技術分野とポリシー分野にまたがった、より密な共同作業が必要です。現在、JIG、ccNSO IDN PDP、DNSEXT (IETF) その他が議題となっています。



主なポリシー問題

詳細は木曜の午後に

Margie Milam : シニア ポリシー カウンセラー

12

ICANN TOKYO | 26-27 AUGUST 2010



主なポリシー問題

- GNSO の改善
- レジストラ間の移転ポリシー
- 失効後のドメイン名回復
- 不正登録対応ポリシー
- レジストラ認定契約
- レジストリ/レジストラの垂直統合
- Whois
- 国際化ドメイン名 (IDN)

13

ICANN TOKYO | 26-27 AUGUST 2010



異体字の強調は地域の重要性に応じて。私たちは定義を明確にし、プロセスを実装する必要があります。それには技術分野とポリシー分野にまたがった、より密な共同作業が必要です。現在、JIG、ccNSO IDN PDP、DNSEXT (IETF) その他が議題となっています。



2009 RAA の導入

詳細は木曜の午後に
Tim Cole : レジストラリエゾン主任

2009 RAA

- 採用の利点
- 変更点
- 順調に導入 - 統計
- バイリンガルの認定証明書を発行

15

ICANN TOKYO | 26-27 AUGUST 2010



異体字の強調は地域の重要性に応じて。私たちは定義を明確にし、プロセスを実装する必要があります。それには技術分野とポリシー分野にまたがった、より密な共同作業が必要です。現在、JIG、ccNSO IDN PDP、DNSEXT (IETF) その他が議題となっています。



レジストラトレーニング プログラム

詳細は金曜の午後に
Brian Peck : レジストラリエゾン マネージャ

レジストラトレーニングプログラム

- レジストラと相談しながらプログラムを開発
- 対応トピック
- 追加フィードバックのお願い
- 今年の終わり～来年初めにかけてベータテストを実施予定

17

ICANN TOKYO | 26-27 AUGUST 2010



異体字の強調は地域の重要性に応じて。私たちは定義を明確にし、プロセスを実装する必要があります。それには技術分野とポリシー分野にまたがった、より密な共同作業が必要です。現在、JIG、ccNSO IDN PDP、DNSEXT (IETF) その他が議題となっています。



DNSSEC プレゼンテーション

詳細は金曜の午後に
Richard Lamb : DNSSEC プログラム マネージャ

DNSSEC

- 2010年7月15日ルート署名追加
- 16中8のgTLDレジストリが署名済みか、署名予定
- インターネットの過去最大の変化の1つ
- 主なセキュリティ関連事項
- デザインは米国商務省/電気通信情報局の支援を受け、ICANNとVeriSignが協力した成果

19

ICANN TOKYO | 26-27 AUGUST 2010



異体字の強調は地域の重要性に応じて。私たちは定義を明確にし、プロセスを実装する必要があります。それには技術分野とポリシー分野にまたがった、より密な共同作業が必要です。現在、JIG、ccNSO IDN PDP、DNSEXT (IETF) その他が議題となっています。

新 gTLD プログラムのアップデート



I C A N N T O K Y O | 2 6 - 2 7 A U G U S T 2 0 1 0

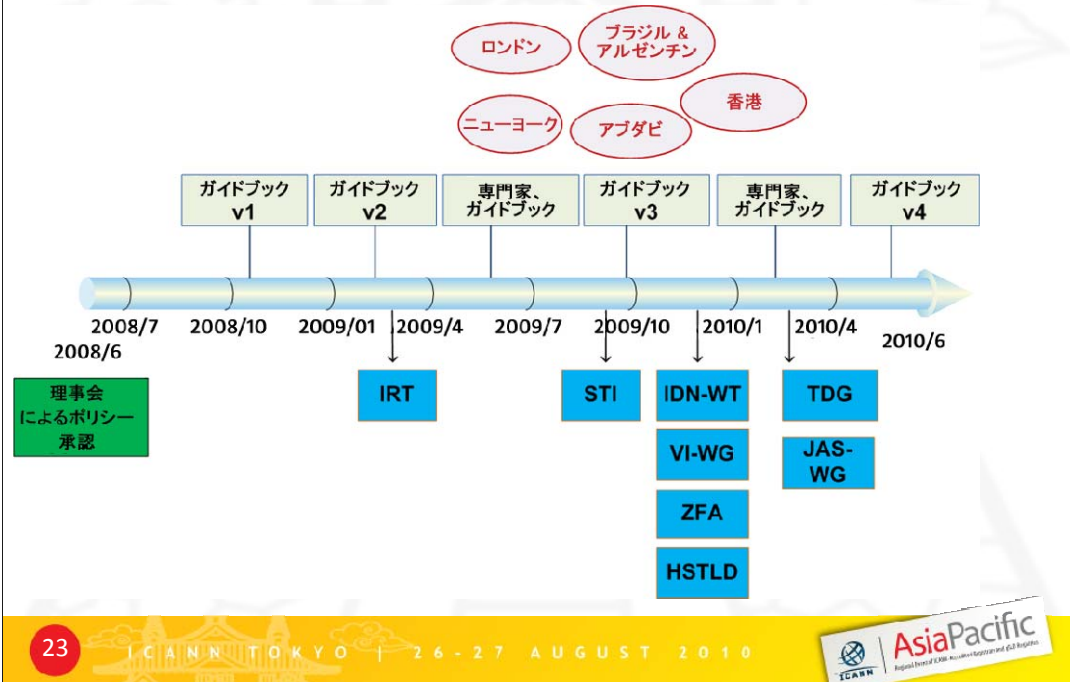
新 gTLD プログラムの結論

- 一般参加の成功
- 残る問題の解決
- 名前空間の改善
- 準備中

新 gTLD プログラム最新情報

- ガイドブックのすべての問題が解決間近
- 多くの一般参加者に感謝。次の ICANN モデルが稼働中：
 - IRT - 商標保護の取り組み
 - STI - Uniform Rapid Suspension と Trademark Clearinghouse
 - ZFA - ゾーン ファイル アクセス モデルの標準化
 - HSTLD - 安全性を強化した TDS を特別に指定
 - TDG - レジストリ契約および委任後の手続き
 - VI-WG - レジストリ/レジストラの分離
 - IDN-WT - 異体字と 3 文字制限の問題

グローバルコミュニティの協力



これからの課題

- 創造性、革新性、選択性の向上
- ドメイン名前空間における競争の激化
- gTLD を調整し、コミュニティのニーズに合わせる
- ネット上で企業イメージをブランド化/構築する新たな方法
- 国際化ドメイン名 (IDN)
- ユーザー教育の必要性
- 今後の課題

新着情報

- 申請ガイドブック案第 4 版に関するパブリックコメントを検討
- 新 gTLD プログラムに重点を置いた理事会合宿を 9 月に実施
 - 次のステップは残る課題の状況次第 (ルートゾーン スケーリング、経済動向、商標保護、不正な契約の排除、IDN の異体字管理など)
- 運用即応性の準備
グローバルコミュニケーション キャンペーンを実施
 - ガイドブック最終版、申請期限、その他スケジュールのお知らせ

25

ICANN TOKYO | 26-27 AUGUST 2010



箇条書きの最初の項目は、その時点で取り組んでいるものです

進捗

2010 3/1 7/1 10/1 2011



26

ICANN TOKYO | 26-27 AUGUST 2010



詳細はこちらから

- ICANN ウェブサイト – 新 gTLD プログラムのページ
- Twitter
- メールでの問合せ : newgtld@icann.org
- E ラーニング ページ - 複数言語のウェビナー/Podcast を間もなく公開
- 次回の ICANN Meeting はカルタヘナで 12 月 5 ~ 10 日に開催

休憩
提供：



I C A N N T O K Y O | 2 6 - 2 7 A U G U S T 2 0 1 0

レジストリ移行プロセス

プレゼンター

Craig Schwartz : gTLD レジストリリエゾン主任
2010/8/26



AsiaPacific
Regional Event of ICANN-Accredited Registrars and gTLD Registries

I C A N N T O K Y O | 2 6 - 2 7 A U G U S T 2 0 1 0

概要

- 目的
 - レジストラントの保護
 - セキュリティ/安定性
 - DNS の信頼性
- プロセス
 - 新 gTLD の準備
 - それぞれの役割
- 成果物
 - 申請ガイドブックのドラフト/最終版

動因

- 「責務の確認 (AoC)」第 9.2 項に ICANN の責務の 1 つとして提示：
DNSのセキュリティ、安定性、回復性の維持。
- ICANN 付属定款で組織の基本的価値観を確認。基本的価値観 #1：
インターネットの運用上の安定性、信頼性、セキュリティ、およびグローバルな相互運用性を保持し、促進する。
- 2006 ~ 2007 年 ICANN 運営計画 (第 1.1.2 項) に提示。
ICANN は：
レジストリオペレータが財政的または技術的に破綻した場合、あるいは事業に行き詰った場合に従うべき、データ エスクロー要件および復旧テストへの完全順守を含む包括的な計画を立案する。

3つのプロセス

1. 提案された後任がいるレジストリ移行プロセス (RyTP-PS)
2. 提案依頼書によるレジストリ移行プロセス (RyTP-RFP)
3. 緊急時のバックエンドレジストリオペレータの一時移行プロセス (EBERO-TTP)

レジストリ移行プロセスの目標

1. レジストラントを保護する
2. レジストリ サービスの運営を最大限の可能な範囲で確保する
3. 新規レジストリ オペレータによる移行された gTLD の運用成功率を最大化する
4. 安全、安定、信頼できる方法で移行が行われるよう配慮しつつ、レジストラントと gTLD ユーザーに与える影響を最小化し、移行当事者にプロセスの透明性を提供する

定義

- **バックエンドレジストリオペレータ (BRO):**gTLD レジストリの重要な機能の1つ以上を実行する、任意のレジストリの契約組織。
- **重要な機能 - gTLD レジストリの運営に不可欠な機能：**
 1. DNS 解決
 2. DNSSEC による適切な署名があるゾーン (DNSSEC が提供される場合)
 3. 通常は Extensible Provisioning Protocol (EPP) を利用する共有登録システム (SRS)
 4. 通常 Whois プロトコルおよび Web ベース Whois を利用する登録データの公開サービス
 5. レジストリ データ エスクロー

定義

- **レジストリ移行** : ICANN との gTLD レジストリ契約の契約当事者を変更すること。レジストリ移行に繋がる状況例 : gTLD を運用する組織の名称変更、レジストリの販売または移管、現行レジストリによる契約違反など。
- **後任レジストリ** : レジストリ移行後の、ICANN との gTLD レジストリ契約の新しい契約当事者。



提案された後任がいるレジストリ移行プロセス

ICANN TOKYO | 26-27 AUGUST 2010



提案された後任がいる RyTP

以下の場合に適用：

- ICANN が応募した後任にレジストリ契約を割り当てることをレジストリから依頼された場合。
- レジストリ契約期間の終わり、または管轄の法的権限を持つ裁判所命令によって、当該政府または公的機関が、地理的な名称の gTLD レジストリオペレータのサポートを取り下げ、後任レジストリを提案する場合。

37

ICANN TOKYO | 26-27 AUGUST 2010



たとえば、当該レジストリが買収された、組織の名称変更があった、レジストリサービスの継続プロバイダに移行した、など

RyTP-PS の概要

1. 簡単な状況判断を行う
2. レジストリと gTLD のリスク評価を行う
3. 提案されたレジストリのサポートを確認する
4. 提案されたレジストリを評価する
5. 後任との間で必要な承認を申請し、承認された場合は契約を登録する
6. BRO を変更する場合、委任前テストを実行し、サービスを移転する
7. IANA の記録を更新する

評価中にサポートを確認できない場合、プロセスを終了して移行は実施しない。



提案依頼書によるレジストリ移行プロセス

ICANN TOKYO | 26 - 27 AUGUST 2010



提案依頼書による RyTP

以下の場合に適用：

- レジストリがレジストリ契約 (の解約に繋がる) 是正できない違反を犯し、後任を指定しない場合、または
- レジストリ契約期間の終わり、または管轄の法的権限を持つ裁判所命令によって、当該政府または公的機関が、地理的な名称の gTLD レジストリ オペレータのサポートを取り下げ、後任レジストリを提案しない場合。

RyTP-RFP の概要

1. 簡単な状況判断を行う
2. レジストリと gTLD のリスク評価を行う
3. 提案依頼書を提出する
4. サポートを確認し、最も有望な候補者を評価する
5. 承認に至らない場合は、次の候補者を確認、評価する
6. 応募者の中から適任が見つからない場合、2 番目の RFP を実施する。それでも後任が見つからなければ、TLD は廃止される
7. 後任候補を指定したら、必要な承認を申請し、承認された場合は後任との契約を登録する
8. BRO を変更する場合、委任前テストを実行し、サービスを移転する
9. IANA の記録を更新する

後任予定レジストリの評価マトリクス

移行タイプ	変更内容		評価タイプ		
	レジストリ フロント エンド	バックエンド オペレータ	財務状況	技術と運用*	評価
名前変更	同じ	同じ	限定的	最小限	限定的
現行レジストリ に違反なし	同じ	同じ	限定的	最小限	限定的
	同じ	新規	限定的	十分	限定的
	新規	同じ	十分	限定的	十分
レジストリに違 反あり	新規	新規	十分	十分	十分
	-	同じ	十分	限定的	十分
	-	新規	十分	十分	十分

* 技術と運用の評価には現行レジストリからのサービスとデータの移行計画の審査も含まれます。

後任予定レジストリの評価マトリクス

- **十分** は、審査結果が新 gTLD プログラムの応募者審査の対象となる事項とほぼ同じことを示します。後任予定レジストリは、評価の関連費用を負担します。評価は新 gTLD の応募者評価に携わる事務所の 1 つが実施します。
- **限定的** は、審査対象となる事項が絞られていることを示します。たとえば、技術と運用に関する評価は、新しい組織がバックエンドレジストリオペレータと近い環境にあることの確認から構成される可能性があります。このタイプの評価が内部で実施されるか、さらに後任予定レジストリの費用負担の有無は、実際の事例によって異なります。
- **最小限** は、ICANN が内部で実施する審査の対象となる事項が極めて少ないことを示し、したがって後任予定レジストリの費用負担もありません。



緊急時のバックエンドレジストリオ ペレータの一時移行プロセス

ICANN TOKYO | 26 - 27 AUGUST 2010



EBERO-TTP

次の条件を満たす 新 gTLD に適用：

- レジストリがレジストリ契約に違反している
- 受け入れがたいリスクが発生したが**緊急レベル**は超えないため、重要な機能を実施する

レジストリが重要な機能を提供する能力に欠けることを認識または予想している場合、レジストリの依頼によって一時的な移行が開始されることもあります。

新 gTLD の緊急レベル

重要な機能	緊急レベル	
DNS サービス (全サーバー)	ダウンタイムが 4 時間継続	4 時間/週のダウンタイム
DNSSEC*	ダウンタイムが 4 時間継続	4 時間/週のダウンタイム
SRS (EPP)	ダウンタイムが 5 日間継続	5 日間/月のダウンタイム
Whois/Web ベース Whois	ダウンタイムが 7 日間継続	7 日間/月のダウンタイム
データ エスクロー	委託されたエスクローの消失による契約違反	

*DNSSEC レベルは、ルートゾーンに gTLD が追加されてから 3 年間有効です。

重要な機能 (データ エスクローを除く) の緊急レベルを検出する測定値は、ICANN が使用するシステムを監視するレジストリ SLA (Service Level Agreement) から引き出されます。詳細はレジストリ契約案の仕様第 6 項を参照。

46

ICANN TOKYO | 26-27 AUGUST 2010



緊急時にこのような一時的な移行を許可するため、新 gTLD のレジストリ契約には、IANA データベースにある DNS および Whois レコードの内容変更に関する当該レジストリからの事前承認が含まれます。

EBERO-TTP

- 先に説明した 2 プロセスとは異なり、EBERO-TTP は**明確な移行プロセスを表すものではありません。**
- 緊急時のオペレータは、基本的な問題が解決されるまで、または gTLD が先に説明したレジストリ移行プロセスの 1 つを使って別のオペレータに移行するまで、重要な機能を運用します。
- 緊急移行の原因と思われるすべての問題を修正した後、レジストリは、gTLD 運用のコントロールを取り戻すべく、提案された後任がいるレジストリ移行プロセスを開始することができます。レジストリはこのプロセスにおいて、自身を提案された後任として指定します。

EBERO-TTP の概要

1. エスクロー エージェントから委任されたデータ入手する
2. レジストリと gTLD のリスク評価を行う
3. 事前の評価および契約を済ませた少数の予備オペレータから、緊急時のオペレータを選択し、通知する
4. DNS と DNSSEC を使用可能にする
5. WHOIS を使用可能にする
6. SRS (EPP) を使用可能にする
7. 緊急時オペレータからデータ エスクローを使用可能にする

緊急時の運用データ

- ICANN は、DNS サービスの素早い回復を促すため、全 gTLD のゾーン ファイルを毎日アーカイブして保持します。
- その他の重要な機能に関しては、現行レジストリおよび/またはデータ エスクローからデータを入手します。
- エスクロー エージェントには緊急時のサービスレベル要件として 24 時間のターンアラウンドが課せられています。

緊急時オペレータの SLA

重要な機能	サービスレベル要件
DNS / DNSSEC	ゾーン ファイル受信後 2 時間
Whois/Web ベース Whois	データ受信後 24 時間
SRS (EPP)*	データ受信後 72 時間
データ エスクロー	SRS 運用開始から 24 時間

*SRS サーバーはレジストラからのリクエストを受付可能にしておく。

緊急時オペレータの応募者

- 緊急時オペレータの RFP は 5 年ごとに提出する
- オペレータは地理的に多様な地域から選ばれる
- オペレータには 3 年間の DNS 運営経験が必要
- オペレータには 1 年間の Whois および EPP サービスの経験が必要

緊急時のオペレータと SRS

緊急時運営の間、緊急時オペレータは：

- 請求対象となる SRS コマンドをレジストラから受け付けない
- ドメインの自動削除を実行しない
- 残りの SRS コマンドを受け付ける
- gTLD 以下のドメインを取得済みの全認定レジストラと協力する

緊急時オペレータの応募者

- 緊急時オペレータの応募者は、新 gTLS の応募者とほぼ同じプロセスを通して評価されます。
- インフラストラクチャは評価の瞬間から運用可能でなければなりません。

緊急時オペレータ

- 緊急時オペレータは、待機モードの間定額の着手金を支払われます。運用手数料はその規模に応じて異なります。
- 緊急時オペレータサービスの利用資金は、新 gTLD の導入から5年間、新 gTLD のレジストリオペレータ各自に求められる予備費から引き出されます。

緊急時オペレータ

- 緊急時オペレータは、SRS の緊急運用をカバーする負担の軽いレジストリ-レジストラ間契約を全レジストラに提供します。
- レジストリ移行がある場合、アクティブな緊急時オペレータは、最終的な後任レジストリまたは gTLD のバックエンドオペレータの対象から外れます。



Craig Schwartz
gTLD レジストリエゾン主任
ICANN
<http://www.icann.org>

ICANN TOKYO | 26 - 27 AUGUST 2010





セキュリティアップデート

プレゼンター

Yurie Ito : グローバル セキュリティプログラム担当理事

ICANN TOKYO | 26 - 27 AUGUST 2010





より安全で抵抗力の高いインターネット
DNSの実現:ICANNの展望



AsiaPacific
Regional Event of ICANN-Accredited Registrars and gTLD Registries

I C A N N T O K Y O | 2 6 - 2 7 A U G U S T 2 0 1 0

エコシステムとしてのインターネット

- 実験的に構築したものが、今では日常生活の一部に
 - 初級の協力的なユーザーを想定
- 現在は幅広いシステム、関係者、チャンスやリスクも取り込む
 - 政府、企業、市民団体、犯罪組織に至るまで
- 政府による規制は、DNSなどの主要インフラストラクチャの復元力を高める方法の一部ではあるが、それがすべてではない。
- 重要な利害者を全員引き込み、最高の条件で責任の共有を果たすことが不可欠である。
- 現在はインターネットの不正利用者も増えている。
 - 成長の核 - 軍事的、経済的、社会的
 - 匿名性、および不法行為に第三者を利用する能力



59

ICANN TOKYO | 26-27 AUGUST

Asia Pacific
Sponsored by ICANN, with support from the IISG

コンピュータ、社会生活機能に対するソーシャルエンジニアリング (社会工学的) 攻撃

セキュリティの難しさから生まれるマイナス影響

項目外

隠れたエコシステム



60

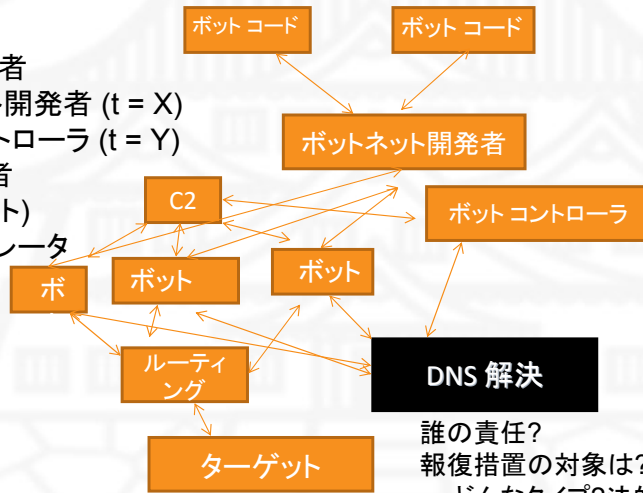
ICANN TOKYO | 26-27 AUGUST 2010



ボットネットと複雑な攻撃

実行関係者

- コード開発者
- ボットネット開発者 (t = X)
- ボットコントローラ (t = Y)
- 資産所有者 (C2 とボット)
- DNS オペレーター
- ISP
- ターゲット

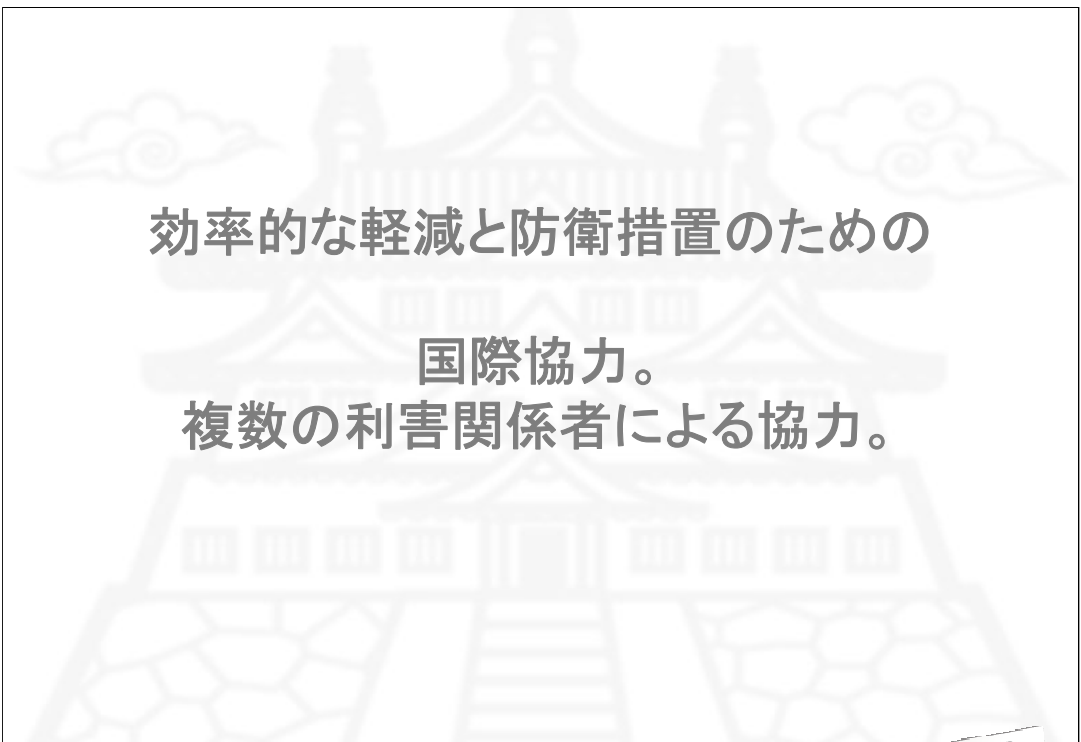


攻撃者

複数の目的：
デジタルな
接続は
ない可能性も

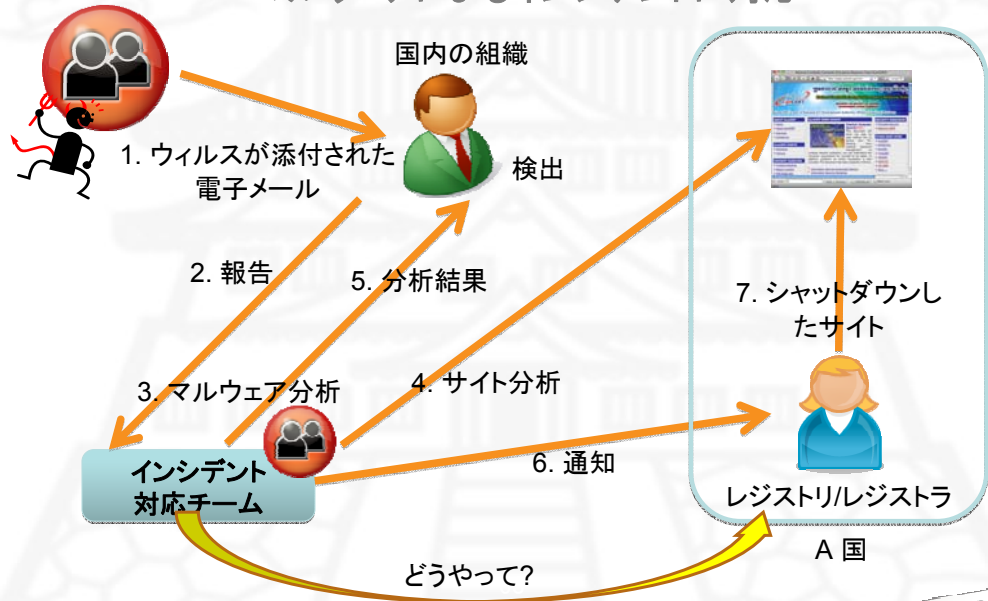
誰の責任？
報復措置の対象は？
- どんなタイプ？法的通知、逮捕、
デジタル革命？
軽減と防衛に協力するのは？

現象ではなく原因を攻撃せよ



効率的な軽減と防衛措置のための
国際協力。
複数の利害関係者による協力。

課題 1 - 回答の連絡先を指定 -- マルウェアによるインシデントに対応



セキュリティ、安定性、および回復性 に関する ICANN の役割と責務

- **付随定款** :固有の識別子を持つグローバルなインターネットシステムの包括的なコーディネートを行い、かつインターネット固有の識別子システムの安定および安全な運用を確保する。
- **コア** :DNS システムの安定性と回復性を確保する。オペレータによる DNS 登録および公開プロセスの保護を支援する。
- **イネーブラー** :広範なインターネットおよびセキュリティコミュニティを動かし、固有識別子システムに対して悪意のある行為を可能にする体系的な不正使用と戦う。
- **誘因** :DNS およびその他の識別子システムのセキュリティ、安定性、回復性に対するリスクを特定する。
- コンテンツ管理には関与せず。

www.icann.org/en/security

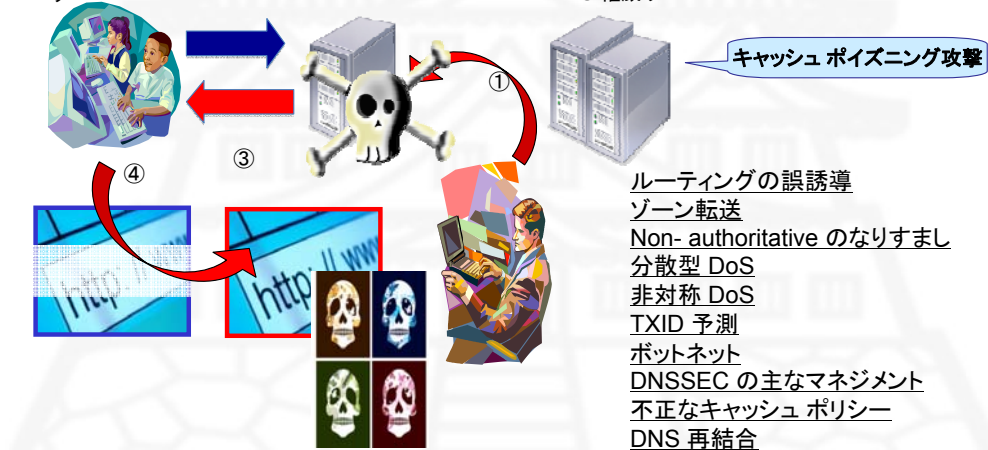
脅威を特定し リスクを最小化する

DNS の脆弱性 - DNS キャッシュ ポイズニング

ユーザー

② DNS キャッシュ サーバー

DNS 権威サーバー



65

ICANN TOKYO | 26-27 AUGUST 2010



DNS システム全体の SSR 調整、分析、およびプランニング

「大きなインターネット エコシステムの中の主なサブシステム」という統一された概念を提供します。

- 毎年 DNS SSR シンポジウムを開催
 - 2010 年 2 月の京都では、DNS の健全性測定に焦点を当てる
 - 既存の指標と測定方法、より総合的に実施するための障害のベースラインを定める
 - DNS 健全性の主要パラメータ - 一貫性、統一性、速度、可用性、回復性
 - レポートがあります - <http://icann.org/en/announcements/announcement-26apr10-en.htm>
- 一連の危機管理対応を作成し、プランニングの対応と実施に関する ICANN とコミュニティの取り組みに使用する
- DNS レジストリがレジストラントを保護できない場合に備え、継続計画をまとめる

新しいトップレベルドメインでの不正行為 の軽減

安全性と信頼性をより高めた方法で DNS を拡張する実践的な対策

新 gTLD の申請者評価を確実に実施し、IDN 申請者に安全な運用を継続して提供します。

- 主なセキュリティテクノロジー (DNSSec) の導入要件
- 間接攻撃が可能なプロトコルの禁止 (ワイルドカード処理)
- 信頼を強固にする要件 (背景の確認)
- 調査と対応にスケーラブルなアプローチを導入する (ゾーン ファイルのアクセス)
- 提案書を公開
 - <http://www.icann.org/en/topics/new-gtlds/zone-file-access-en.htm>
- 主要ゾーンの信頼性を高める自発的な計画 (TLD 認証プログラム)

DNS コミュニティの共同対応

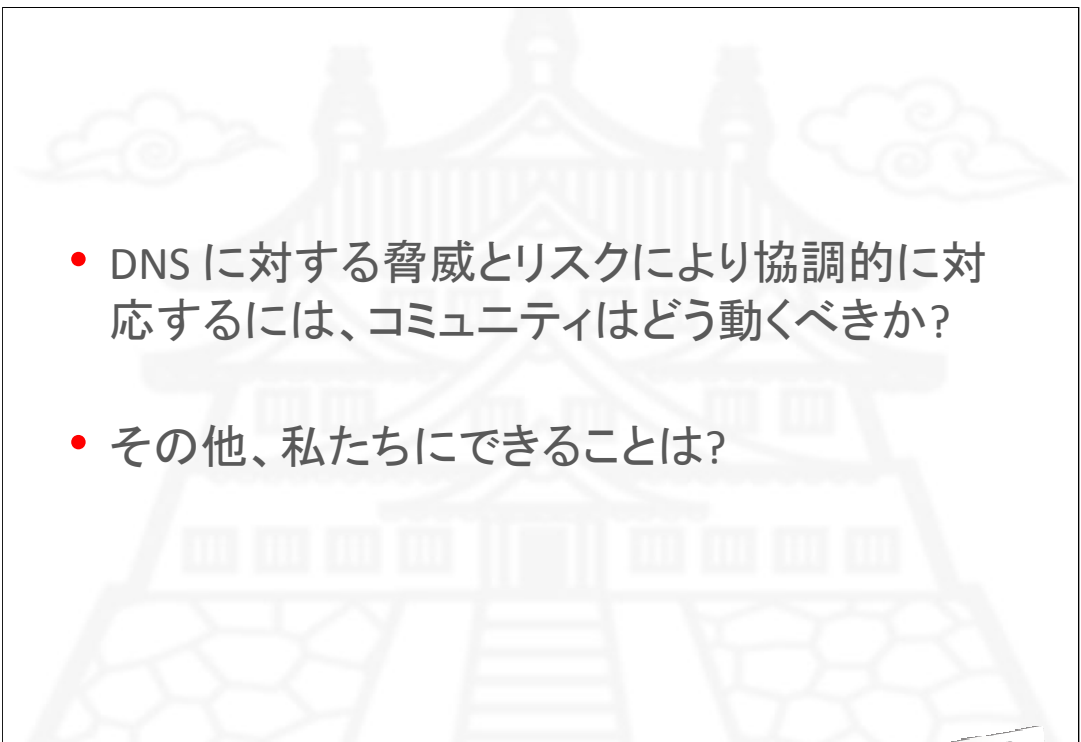
民間セクターの効率的な対応とリーダーシップを有効利用

- FIRST および国内 CERT コミュニティと密に連携
 - ナイロビのジョイントセッションでは、東アフリカの CERT 設定を支援
 - 6 月の FIRST 総会で DNS セキュリティワークショップを開催
 - 国内 CSIRT を対象とした DNS セキュリティ調査
- ccNSO IRPWG と協力
- 引き続き協力して Conficker のまん延を食い止めつつ、教訓を共有し継続調査する
 - Conficker のまとめと評価を公開
<http://icann.org/en/announcements/announcement-11may10-en.htm>
- 引き続きセキュリティチームのインシデントレポートメカニズムを維持し、潜在的な体系的な DNS インシデントを特定する
- 公開協議で DNS-CERT のビジネス ケースについて話し合う
 - ワークショップのレポートを公開
 - ブリュッセル会議での公開協議

機能構築プログラム

システムの末端でも効果を上げるセキュリティと回復性の実現

- ccTLD のセキュリティと回復性トレーニングプログラムを継続して実施する
 - 運営レベルの脅威認識および危機管理計画に注目した、攻撃と危機管理への対応プログラム
 - 基本、上級、セキュリティの DNS テクニカル スキル育成を中心に始められた共同レジストリ運営のトレーニングプログラム
- 過去 6 カ月間に 41 の ccTLD で 100 以上の DNS ccTLD オペレータに伝達

- 
- DNS に対する脅威とリスクにより協調的に対応するには、コミュニティはどう動くべきか？
 - その他、私たちにできることは？

質問ですか?

- Yurie Ito まで yurie.ito@icann.org
- ご静聴ありがとうございました。



Yurie Ito
ICANN
グローバルセキュリティプログラム
担当理事

ICANN TOKYO | 26-27 AUGUST 2010



昼食 / 交流会

提供：

GMO Internet, Inc.

GMO INTERNET GROUP

ICANN TOKYO | 26-27 AUGUST 2010





レジストリに関するプレゼンテーション

ICANN TOKYO | 26 - 27 AUGUST 2010



GNSO ポリシー策定の概要

プレゼンター

Margie Milam : ICANN シニア ポリシー カウンセラー



AsiaPacific
Regional Event of ICANN-Accredited Registrars and gTLD Registries

I C A N N T O K Y O | 2 6 - 2 7 A U G U S T 2 0 1 0

セッションの目的



- ポリシー関連の現行作業の最新情報を提供し、参加を促す
- 今後のイニシアチブと意見を求める機会
- 質疑応答

セッションのトピック

- ポリシー策定の概論
- GNSO の改善
- レジストラ間の移転ポリシーの審査
- 失効後のドメイン名回復
- 不正登録のポリシー
- レジストラ認定契約
- レジストリ/レジストラの垂直統合
- Whois
- 国際ドメイン名
- 最新情報の入手方法



ポリシー策定の概論

ICANN TOKYO | 26-27 AUGUST 2010

 **AsiaPacific**
Regional Event of ICANN Accredited Registrars and gTLD Registrars

ICANN とは



- 複数の利害関係者
- 民間セクター主導型、ボトムアップのポリシー策定モデル
- DNS の技術調整を行う
- 世界中のインターネットユーザーの利益のために活動する

79

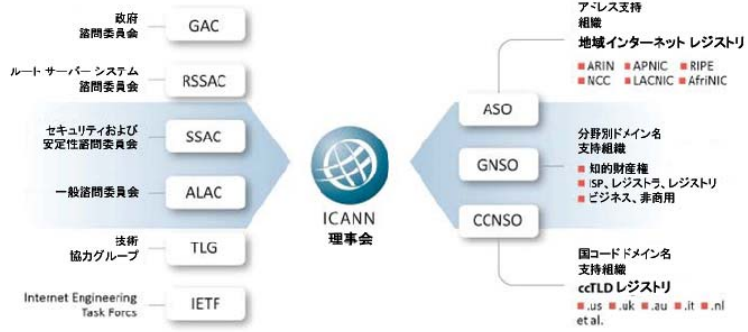
ICANN TOKYO | 26-27 AUGUST 2010



他の「ICANN とは」スライドの後に挿入



ICANN の組織構成



ICANN でのポリシー策定に関わる組織



ICANN 支持組織

- GNSO – 分野別ドメイン名支持組織
- ccNSO - 国別コードドメイン名支持組織
- ASO – アドレス支持組織

助言する諮問委員会

- ALAC - At-Large 諮問委員会
- SSAC - セキュリティと安定性に関する諮問委員会
- RSSAC - ルート サーバー システム諮問委員会
- GAC – 政府諮問委員会

GNSO とは



- 分野別ドメイン名支持組織
- 分野別トップレベルドメイン (.com、.net、.org、.asia など) のポリシー策定を行う
- 6つの異なる利害関係者グループ/支持団体および指名委員会を代表する 21名の議員で構成される評議会



GNSO の改善

ICANN TOKYO | 26 - 27 AUGUST 2010



重要な理由



- gTLD の主要ポリシー策定団体として、GNSO は定期的に独立審査を受ける。
- 2007 年の GNSO 審査の主な目的：
 - 関係者の参加を最大化する
 - ポリシー策定が、十分に調査して焦点を絞った目標に基づき、かつ効果的に実施できる結果を生む予測可能な方法で行われるようにする
 - 伝達および管理サポートを改善する

GNSO :改善する 5 つの分野



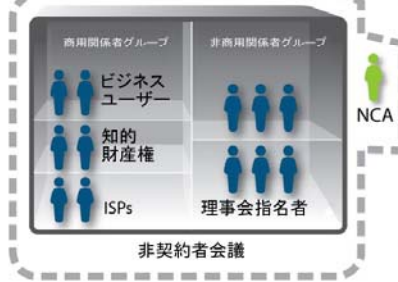
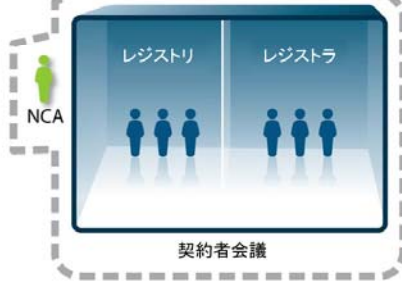
チェック マークは完了した分野を示します。昨年ソウルで任命された、新たに組織された評議会で対策が実施されました。評議会の役割 (作業の優先順位付けなどのポリシーの戦略的管理)、および運用 (より多くの作業チームを推奨。欠席、SOI、DOIなどを予定) を継続する重要なメッセージも発信しました。



GNSO の組織構成



ステークホルダー
グループ



投票権あり (green icon) 投票権なし (red icon)

次のステップ



- 委員会と作業チームの改善に向けて引き続き努力する
- カルタヘナ会議における部会の再確認に向け努力する
- カルタヘナ会議において、商用関係者グループおよび非商用関係者グループを対象とした恒久的な設立綱領を作成する
- 新しい部会が提案される可能性あり
- 新規ポリシー策定プロセスを作成する
- 募集した一般コメントの初回報告書を公開
<http://www.icann.org/en/public-comment/#pdp-initial-report>

未来を見る水晶玉かも。欲しいですか？

参加するには



- 既存のグループまたは部会に参加する
- 独自のグループまたは部会を組織する
- 作業チームの推奨案に反論する
<http://www.icann.org/en/public-comment/>
- 作業チームのボランティアは現在も募集中
GNSO 事務局員に電子メールで問い合わせを
gnso-secretariat@gnso.icann.org
- 詳細はこちらから
<http://gnso.icann.org/en/improvements/>



GNSO ポリシー問題

ICANN TOKYO | 26-27 AUGUST 2010



レジストラ間の移転ポリシーの審査

ICANN TOKYO | 26 - 27 AUGUST 2010



重要な理由



- レジストラ間の移転ポリシーの審査 (IRTP)
- 当事者であるレジストラントにわかりやすい、レジストラ間のドメイン名移転プロセス
- 現在、改善と明確化を確認する審査を実施中
- IRTP 第 B 部 PDP 作業部会

レジストラ間の移転ポリシー問題



- ハイジャックされた登録、不適切な移行またはレジストラント変更を大至急差し戻すためのプロセスまたは特別な規定は必要か?
- レジストラ ロック状態

IRTP : 最近の進捗 & 次のステップ



- 2009年6月に始動したにポリシー策定プロセス
- 初回レポートでは、迅速移転取消ポリシー案を含むコミュニティから寄せられたコメントの予備的勧告が多数提示された
- 2010年8月8日まで一般コメントフォーラムが開かれている

<http://www.icann.org/en/public-comment/#irtp-b-initial-report>

参加するには



- IRTP 作業部会に参加する -
GNSO 事務局員にメールで問合せ
gns0.secretariat@gns0.icann.org

詳細はこちらから

- IRTP 第 B 部に関する初回レポート -
<http://gns0.icann.org/issues/transfers/irtp-b-initial-report-29may10-en.pdf>
- レジストラ間移転ポリシー -
<http://www.icann.org/en/transfers/policy-en.htm>

失効後のドメイン名回復 (PEDNR)

ICANN TOKYO | 26 - 27 AUGUST 2010



重要な理由



- レジストラントによる失効後のドメイン名再請求はどの程度まで有効とするか
- PEDNR 作業部会は、失効および更新の手続きとポリシーに関して、5つの異なる設立綱領の問題を検討する
- 作業部会はベストプラクティスまたは同意に基づくポリシーの提言を行う予定

最近の進捗 & 次のステップ



初回レポートを公開：

- レジストラ調査の結果
- 作業部会による検討の概要
- コンプライアンス情報
- 審理続行オプションを要約した作業部会による調査結果

作業部会は一般公募コメントを解析し、最終レポートを作成する

参加するには



- PEDNR 作業グループのワークスペースをモニターする <https://st.icann.org/post-expiration-dn-recovery-wg/>

追加情報：

- 失効後のドメイン名回復に関する初回レポート <http://gnso.icann.org/issues/pednr/pednr-initial-report-31may10-en.pdf>
- コメントフォーラム：
<http://www.icann.org/en/public-comment/#pednr-initial-report>

不正登録に対するポリシー (RAP)

ICANN TOKYO | 26 - 27 AUGUST 2010



重要な理由



- レジストリおよびレジストラには、ドメイン名の不正登録対策としての共通のアプローチが欠けているようだ
- 不正登録対策において ICANN はどのような役割を果たすべきか?
- GNSO ポリシー策定にふさわしい結論はあるか、またそれはどのようなものか?

不正登録対策ポリシーの最終レポート

関連推奨案：



- サイバー不法占拠 - 統一ドメイン名紛争処理ポリシー (UDRP)
- WHOIS アクセス - コンプライアンスのためのデータ要求
- ドメイン名の不正使用 - ベストプラクティスの設定
- TLD 登録での競合の悪用 - 監視し、調査をコーディネート

不正登録対策ポリシーの最終レポート



- 更新通知詐欺 - 可能な範囲で対策を実施
- 契約の均一性 - 不正登録対策として最小限のベースライン
- メタ問題 - レポート作成とベストプラクティス
- フロントランニング、ドメインカイトイング、偽名

次のステップ & 参加方法



- GNSO 評議会が推奨案を検討する
- GNSO 評議会の次のステップについて意見を募集する
 - ボランティア参加 -
GNSO 事務局員に電子メールで問合せ
gns.secretariat@gns.icann.org

詳細はこちらから：

- 最終レポートの審査
<http://gns.icann.org/issues/rap/rap-wg-final-report-29may10-en.pdf>



レジストリ/レジストラの垂直統合 (VI)

ICANN TOKYO | 26-27 AUGUST 2010



AsiaPacific
Regional Level of ICANN Accredited Registrars and gTLD Registrars

重要な理由



- 新 gTLD プログラムの実装が進行中
- 新 gTLD では新しい分散モデルが提案された
- 垂直統合に関する GNSO ポリシーの推奨案は過去に例がない
- 現行の手続きはさまざまで、統一されたアプローチまたは理解がない
- 問題は新しい gTLD だけでなく既存の gTLD にも及ぶ

最新の進捗状況



- 申請ガイドブック第4版には、「厳密な分離」要件の実装が含まれる
- 作業部会は、厳格さを若干弱めたコンセンサス オプションを評価中である
- 短期的な目標は、最終の申請ガイドブックに実効性を持たせること
- 初回レポートを公開し、パブリックコメントの募集を開始：
<http://www.icann.org/en/public-comment/#vipdp-initial-report>

参加方法



- 作業部会がこれから公開する最終レポートまたは中間レポートのコメント募集期間に参加する
- 作業部会の進捗をモニターする：
https://st.icann.org/vert-integration-pdp/index.cgi?vertical_integration_pdp
- 新 gTLD プログラムの最新の動向をモニターする：
<http://www.icann.org/en/topics/new-gtld-program.htm>

レジストラ認定契約 (RAA)

ICANN TOKYO | 26 - 27 AUGUST 2010



重要な理由



- RAA はレジストラの権利と義務を説明するもの
- 強化された RAA は ICANN にとって、レジストラの順守を徹底する便利なツールとなる可能性がある
- 検討中のレジストラントに保護を追加する
- セキュリティ要件を追加して、インターネットのセキュリティと安定性を強化できる

最近の進捗 & 次のステップ



- レジストラントの権利と責任の設立綱領を策定した
- 初回レポートにて、新規 RAA の作成に関する優先順位の修正案と手順を説明する
- 初回レポートには、世界各地の法執行機関からの推奨案が含まれる
- 初期レポートに関するパブリックコメントを募集：

<http://www.icann.org/en/announcements/announcement-28may10-en.htm>

WHOIS に関する調査

ICANN TOKYO | 26-27 AUGUST 2010



WHOIS 調査が重要な理由



- Whois ポリシー : 長年話し合いが続いていた
- 様々な視点があり、利益も多い
 - 法執行機関、IP 所有者、正確な連絡先への簡単なアクセスを求める人
 - 個人主義とプライバシー重視の支持者は、情報公開の保護と不正使用に懸念を抱く
 - 各国政府はそれぞれの法体制を順守させたい
 - プロバイダは新たなコスト負担に消極的、レジストラはプライバシー関連のサービスで収益を出す

WHOIS 調査の目的



- GNSO 評議会は、調査データから今後のポリシー策定の対象および事実ベースを把握できると期待している
- 評議会は 5 つの幅広い WHOIS 調査分野を指定した --トピックは問題の主要ポリシー分野を反映している
- 評議会はスタッフにコストと実現可能性それぞれの判断を求めた
- 評議会とスタッフはその後でどの調査を行うかを判断する

GNSO 評議会 - WHOIS 調査を依頼

調査分野/トピック	定義された特定の調査
WHOIS の誤用調査 - 公開される WHOIS データの誤用範囲	<ol style="list-style-type: none"> 1. 実験 : テストドメインを登録し、誤用から生じる有害なメッセージを測定する 2. 説明 : レジストラント、調査員、法執行機関により報告された誤用インシデントを検討する
WHOIS レジストラントの本人確認調査	<ol style="list-style-type: none"> 1. ビジネス/商用ドメインのレジストラントの身元確認情報を収集する。 2. 収集した情報と、プロキシ/プライバシー サービス使用の相互関係を証明する。
WHOIS プロキシ/プライバシーの"不正使用"調査	不正使用に関わった P/P 登録ドメインの幅広いサンプルと、P/P 登録の全体的な頻度を比較する。
WHOIS プロキシ/プライバシーの"漏洩"調査	プロキシ/プライバシー登録ドメインに送られた中継と漏洩のリクエストを解析し、関連する遅延とエラーを測定する。
非 ASCII の登録情報	非 ASCII 登録情報の表示方法を技術的に分析する。
WHOIS サービス要件	現行 + 過去のポリシーに関するディスカッションを基に WHOIS サービス要件のリストをまとめる。

114

ICANN TOKYO | 26-27 AUGUST 2010



6つの分野すべてを、ここに挙げた最初の4項目に組み込みました。

最初の3つの調査分野に RFP アプローチを使用 :- 何故か?

1. コスト面に想像の余地を残さないため - 専門知識がない
2. 専門家と実現可能性をテストしたかった
3. レスポンス評価の客観的な基準を使用した

WHOIS サービス要件インベントリ



- 評議会はスタッフに、現行 + 過去のポリシーに関するディスカッションを基に WHOIS サービスの技術要件のリストをまとめるよう依頼した。
- 最終レポートを公開：
<http://gns0.icann.org/mailling-lists/archives/council/binMrNkXwTO51.bin>
- GNSO はさらなる対応策を検討する

WHOIS 編集の内容 :



- WHOIS 権威サーバーを検索するメカニズム
- 構造化問合せ (SQL)
- 明確に定義された返信用スキーマ
- エラーの標準化
- クエリ性能に関する一連の標準化
- ドメイン登録データの品質
- 国際化
- セキュリティ (認証、承認、監査)
- WHOIS の Thick モデルと Thin モデルの比較
- レジストラの連絡先不正使用

WHOIS 調査 -- 次のステップ



- 現行の FY2011 予算には、この調査用に \$400,000+ が計上されている
- GNSO 評議会はどの調査を行うか検討している
- 残りの調査についても RFP が進行中
- IRD、サービス要件のディスカッションも継続
- 詳細はこちら：
<http://gns0.icann.org/issues/whois/>

国際化ドメイン名 (IDN)

ICANN TOKYO | 26 - 27 AUGUST 2010



IDS が重要な理由

- IDN プログラムは ICANN の最優先事項の 1 つ。
- JIG (Joint ccNSO-GNSO IDN Working Group) と呼ばれる作業部会が、IDN に関する ccNSO と GNSO に共通する利益の問題、特に IDN TLD の問題に取り組んでいる。

例子. 測試

- JIG は現在までに 3 つの共通利益を特定した：
 1. 単一文字の IDN TLD
 2. IDN TLD の異体字
 3. IDN TLD の世界的な受容

現状と次のステップ

- 単一文字 IDN TLD (問題 1) についてのパブリックコメントをまとめた JIG の初回レポートを公開
- 追加情報 :
 - ICANN の IDN プログラムについて :
<http://www.icann.org/en/topics/idn/>
 - コメントフォーラム :
<http://www.icann.org/en/public-comment/#jig-initial-report>
 - 作業チームのボランティアは現在も募集中 - GNSO 事務局員に電子メールで問い合わせを : [gns0-secretariat@gns0.icann.org](mailto:gnso-secretariat@gns0.icann.org)

最新情報の入手方法

ICANN TOKYO | 26-27 AUGUST 2010



ポリシーの月次アップデート



- 毎月中旬に公開
- オンラインで読む場合はこちら：
<http://www.icann.org/en/topics/policy/>
- 購読はこちら：
<http://www.icann.org/en/topics/policy/>
- アラビア語、中国語、英語、フランス語、ロシア語、スペイン語の核言語版を提供

新しい Podcast :ICANN Start



- 新規参入者用に構成
 - 問題を理解する起点
 - 各エピソード 20 分以内
 - 毎月新しいエピソードを公開
 - すべてのエピソードは字幕化されているため、RSS と iTunes で聞く/読むが可能
- <http://www.icann.org/en/rss/podcast-en.rss>

123

ICANN TOKYO | 26-27 AUGUST 2010



iTunes を持っていれば、Podcast Store にアクセスして「ICANN Start」を検索するだけ。購読登録しておく、新しいエピソードが公開されると自動的に iTunes にダウンロードされます。

新しい E ラーニング ページが公開されたら、そちらも同じように利用できます。



ICANN ポリシー スタッフ

ICANN TOKYO | 26-27 AUGUST 2010



ICANN ポリシー スタッフ



- David Olive - 副事務総長、ポリシー策定 (米国、ワシントン DC)
- Liz Gasster - シニア ポリシー カウンセラー、GNSO (米国、カリフォルニア州)
- Margie Milam - シニア ポリシー カウンセラー、GNSO (米国、カリフォルニア州)
- Robert Hoggarth - シニア ポリシー ディレクタ (米国、ワシントン DC)
- Marika Konings - ポリシー ディレクタ、GNSO (ベルギー、ブリュッセル)
- Glen de Saint Géry - 事務局、GNSO (フランス、カンヌ)
- Bart Boswinkel - シニア ポリシー アドバイザー、ccNSO (オランダ)
- Gabriella Schitteck - 事務局員、ccNSO (ポーランド、ワルシャワ)

ICANN ポリシー スタッフ



- Dave Piscitello - シニア セキュリティ テクノロジスト、SSC (米国、サウスカロライナ州)
- Julie Hedlund - ディレクタ、SSAC サポート (米国、ワシントン DC)
- Heidi Ullrich - At-Large 地域担当ディレクタ (米国、カリフォルニア州)
- Matthias Langenegger - At-Large 地域担当マネージャ (スイス、ジュネーブ)
- Steve Sheng - シニア テクニカル アナリスト (米国、ペンシルバニア州)
- Marilyn Vernon - エグゼクティブ アシスタント (米国、カリフォルニア州)



Margie Milam
ICANN
policy-staff@icann.org

ICANN TOKYO | 26-27 AUGUST 2010



休憩
提供：



I C A N N T O K Y O | 2 6 - 2 7 A U G U S T 2 0 1 0

レジストラの連絡先変更

プレゼンター
Tim Cole : レジストラリエゾン主任

ICANN TOKYO | 26 - 27 AUGUST 2010



https://radar.icann.org



ICANN Registrar Database

Welcome to Radar

Home > GURID Home > Welcome

Radar Login

Login:

Password:

[Forgot your password?](#)

ICANN Registrar Database

Welcome to the ICANN gTLD Registrar online database. You can use this system to update contact listings, addresses, telephone numbers, billing information, and other key information used to facilitate communication concerning your ICANN accreditation and information displayed in ICANN's public listings of accredited registrars.

FIRST TIME USERS

If you have never logged into your registrar account online you will need two pieces of information:

1. The registrar's GURID (IANA ID) number. If you do not know your GURID number go to <http://www.iana.org/assignments/registrar-ids> to find it.
2. The Password assigned to you by ICANN. Please contact ICANN at RADARAdmin@ICANN.org for password.

Once you have logged in, you will be prompted to input your own password for future access. On the subsequent screen, you will be prompted to select a security question and answer that can be used if needed to retrieve your password.

RETURN USERS

Log in using your GURID number and the password you created.

- ログイン = IANA id
- パスワード = 仮パスワードは認定された後レジストラの主要連絡先に送られる。
- パスワードがわからない場合は [パスワードを忘れた] リンクを使うか、電子メール (radaradmin@icann.org) で問い合わせる。

レジストラのアカウント管理

- ICANN および第三者との連絡先を編集する
- 取り扱い認定のgTLDを増やすようリクエストする
- レジストラが対応している言語を設定する

ICANN Registrar Database

Welcome, ICANN Test Home > GURID 9999 Home > My Registrars > GURID 9999

Registrar View

Registrar Information

Name: ICANN Test
GURID: 9999
Registrar Corporation Type
URL: www.icann.org
Accreditation Date
Accreditation Expiration Date
RAA Version: 2001
RDE Status
Whois Name

Registrar View

Abuse Contact
Billing Contact
Complaint Contact
Data Escrow Contact
Public Contact
Primary Contact
Transfer Contact
UDRP Dispute Contact
Whois Contact

Description & Logo
gTLDs
Internic Preview
Languages
IPs for Whois Whitelisting
Port 43 Whois URL
View Change History

編集するには連絡先をクリック (主要連絡先を除く)

連絡先の編集

ICANN Registrar Database

Abuse Contact

Billing
 Complaint
 Data Escrow
 Public
 Transfer
 UDRP Dispute
 Whois

Save

- フィールドに必要な情報を入力する
- 国を選択する
- 該当する場合は、最新情報を送信したい他の連絡先を選択する (主要連絡先を除く)
- 変更内容を保存する

主要連絡先の更新

主要連絡先

RADAR を使用して主要連絡先を変更することはできません。

主要連絡先は RAA に関する通知を受け取る契約当事者であるため、変更は書面で ICANN に FAX 送付する必要があります。詳細は RAA 第 5.11 項を参照してください。

[こちら](#)のフォームを使用すると、変更を簡単に送信、通知できます。レジストラの代表として適切な人物がこのフォームの必要事項を記入し、署名と日付を添えて以下の番号に FAX で送信してください。



FAX

To: ICANN From: _____
Fax: 1-310-823-8649 Pages: 1
Phone: 1-310-823-8358 Date: _____
Re: Registrar Primary Contact Update Form

I, the undersigned, hereby declare that I legally represent the ICANN-accredited registrar _____ [Registrar company name] bearing the IANA ID # _____ and request ICANN to update the primary contact information for this registrar as follows:

First Name: _____

Last Name: _____

Phone (with International prefix): _____

Cell Phone (with International prefix): _____

Fax (with International prefix): _____

Email: _____

Mailing Address: (Must be main operational and physical office location. PO Box, incorporation address, mail-drop, and mail-forwarding locations will not be acceptable.)

I attest that the information contained in this is true and accurate and that I have the corporate authority to make this change.

Signature: _____

Name: _____

Title: _____

Date: _____

To update other contact information, such as Public, Billing, Whois Problem Report, Inter-Registrar Transfer, or UDRP Contact, please log into your registrar's RADAR account at <https://radar.icann.org>. For help with RADAR, please email radaradmin@icann.org. For questions regarding this form, please email registrarupdates@icann.org.

Primary Contact Update Form



請求連絡先

レジストラ宛の ICANN インボイス送付先

主要連絡先

- ICANN との契約に関する窓口
- RAA に関わる通知を受信する
- レジストリと共有

一般の窓口

- 一般からの問合せはこちらから
<http://www.internic.net/regist.html> および
<http://www.icann.org/en/registrars/accredited-list.html>
- レジストラを一覧表示する国を決める

移行の窓口

- 移行に関する問題が起きたときに使用する
- 他すべてのレジストラが利用可能

移行の窓口



ICANN

Welcome, ICANN Test

Home > GURID 9999 Home > View Registrars

ICANN Registrar Database

- Home
- View All Registrars
- Search Registrars
- User Guide
- Whole Utility
- My Profile
- Logout

Registrar Admin Menu

- Manage Users
- Create User
- Manage Registrars
- Batch Change

View Registrars

Download CSV

Next 1 2 3 ... 64

GURID	Registrar	Transfer Contact Email	IPs for Whois Whitelisting	Whois Domain Server
2	Netbaak Solutions, LLC	transfer-issues@netbaak-solutions.com	null	whois.netbaak-solutions.com
9	Registrar.com, Inc.	regis@registrar.com	null	null
13	Melbourne IT Ltd	transfer@melbourneit.com.au	null	null
14	France Telecom	domain-admin@sit.orange-ftgroup.com	null	null
15	CORE Internet Council of Registrars	secretariat@corenic.org	195.253.23.130 195.253.23.160 195.253.23.180	whois.corenic.net
30	NameSecure L.L.C.	Namesecureregistrar@namesecure.com	null	whois.namesecure.com
	ICSTR Acquisition			
31	PKI, LLC dba DomainBank.com	itransfers@registrar.com	null	null
48	eNom, Inc.	transfer@enom.com	null	null
	GMQ Internet, Inc. dba Onemas.com			
49	Inc. dba Onemas.com	names@gnq.jp	null	null
52	Abuse America, Inc. dba NamesEver	transfer@abuse.namesever.com	null	whois.namesever.com
59	A Technology	support@namesystem.com	null	null

UDRP の窓口

- UDRP の通知送信に使用する
- 紛争解決サービスプロバイダと共有

WHOIS の窓口

- Whois データに問題が生じたとき使用する
- データが誤っている場合、
Whois Data Problem Report Form
(Whois データ問題レポートフォーム)
(<http://wdprs.internic.net/>) から報告すると、
連絡先電子メールに転送される

gTLD の追加

- ICANN および第三者との連絡先を編集する
- 取り扱い認定のgTLDを増やすようリクエストする
- レジストラが対応している言語を設定する

The screenshot displays the ICANN Registrar Database interface. At the top, there is a blue header with the ICANN logo and the text "ICANN Registrar Database". Below the header, a navigation breadcrumb reads "Home > GURID 9999 Home > My Registrars > GURID 9999".

The main content area is titled "Registrar View" and is divided into three columns:

- Left Column (Registrar Admin Menu):** Includes links for Home, View All Registrars, Search Registrars, User Guide, Whois Utility, My Profile, Logout, Register Admin Menu, Manage Users, Create User, Manage Registrars, and Batch Change.
- Center Column (Registrar Information):** Displays details for GURID 9999:
 - Name: ICANN Test
 - GURID: 9999
 - Registrar Corporation Type: (blank)
 - URL: www.icann.org
 - Accreditation Date: (blank)
 - Accreditation Expiration Date: (blank)
 - RAA Version: 2001
 - RDE Status: (blank)
 - Whois Name: (blank)
- Right Column (Registrar View):** Lists various contact and utility links: Abuse Contact, Billing Contact, Complaint Contact, Data Escrow Contact, Public Contact, Primary Contact, Transfer Contact, UDRP Dispute Contact, Whois Contact, Description & Logo, gTLDs, Internic Preview, Languages, IPs for Whois Whitelisting, Port 43 Whois URL, and View Change History.

gTLD の追加

gTLDs

Checked boxes indicate current TLDs available through this registrar. Click additional boxes to initiate the process of adding TLDs. In some instances sponsored TLDs reserve the right to prior approval. All approved TLDs available through the registrar will be listed on the InterNIC site (www.internic.net) and at <http://www.icann.org/registrars/accredited-list.html>

- .aero
- .asia
- .biz
- .cat
- .com pending request
- .coop
- .info
- .jobs
- .mobi
- .museum pending request
- .name
- .net
- .org pending request
- .pro
- .tel
- .travel

Save

レジストリの更新

- 主要連絡先の変更は、ICANN からレジストリに通達される
- UDRP 窓口の変更は、UDRP プロバイダに送信されるレポートに記載される
- 重要 :ICANN と各レジストリに正確な連絡先情報を登録しておくことはレジストラの責任です。

その他の変更

- 所有者の変更は特別な扱いが必要なため、ICANN とレジストリに通達する必要がある
- 会社の種別や法的管轄の変更など、この他の諸変更については、詳細を ICANN に問合せること (accredit@icann.org)
- 認定の移行は申請書を提出し、ICANN から承認を受ける必要がある



新しい RAA の導入

プレゼンター

Tim Cole : レジストラリエゾン主任

ICANN TOKYO | 26 - 27 AUGUST 2010



2009 年のレジストラ認定契約（RAA）

2009 年 5 月 29 日、ICANN 理事会は 2001 年に承認された旧 RAA に替わる新しい形式の RAA を承認しました。

- 2009 年版 RAA でのレジストラの取り扱いは次のとおり：
 - 2009 年 5 月以降新たに認定されたレジストラは自動的に 2009 RAA の対象となる
 - 2009 年 5 月以降に更新したレジストラも 2009 RAA の対象となる
 - レジストラは 2001 RAA が失効する前に、自主的に 5 年間の 2009 RAA を新たにリクエストすることができる

2009 RAA のメリット

- 2009 RAA 対象レジストラは：
 - 年会費 (US \$4,000) を四半期毎に支払うことができる
 - 変額手数料および取引手数料が 10% 割引される
 - 公開リストに 2009 RAA ロゴが合わせて掲載される
 - 認定証明書 (バイリンガル) の資格を持つ
 - 新たに 5 年間の認定を受ける

2009 RAA の変更点

- 2001 RAA を 17 箇所修正 (リストはその一部) :
- 実行体制を強化し、ICANN の契約とポリシーの完全順守を
保証する
- 再販者契約の要件を拡大した
- 監査およびデータ エスクローの要件を追加した
- 連絡先情報を提供する際の要件をさらに明確化した
- 通知要件と解約規定を新たに策定した

2009 RAA 関連リンク

- 変更点を紹介するプロセスについての情報はオンラインで入手可能 <http://www.icann.org/en/topics/raa/>
- 2009 RAA は英語と7つの言語で公開
<http://www.icann.org/en/registrars/ra-agreement-21may09-en.htm>

2009 RAA の統計

2010年8月10日現在の認定レジストラは960

- 2001 RAA 対象レジストラ : 253 (26.35%)
- 2009 RAA 対象レジストラ : 707 (73.65%)
- gTLD 全ドメイン名の 95.12 % は 2009 RAA の対象
- 2009 RAA の内訳 :
 - 早期導入 : 352 (49.79%)
 - 更新 : 285 (40.31%)
 - 新規 : 66 (9.34%)
 - 譲渡 : 4 (0.57%)

2009 RAA ロゴを表示したレジストラの InterNIC スクリーンショット

InterNIC Home Registrars FAQ Whois

The Accredited Registrar Directory:
Registrars Alphabetical by Company Name

The information that appears for each registrar, including the referral web address and contact information, has been provided by each individual registrar.

The 2009 RAA ICANN logo indicates that the registrar has signed the 2009 Registrar Accreditation Agreement (RAA), which is the contract that governs the registrar relationship with ICANN. The 2009 RAA provides enhanced protections for registrants and an increased level of accountability for registrars. Prospective registrants may want to take this fact into account when selecting a registrar for their gTLD name(s). The 2009 RAA ICANN logo is not an indication of how long the registrar has been ICANN accredited. You can view this contract at <http://www.icann.org/en/registrars/raa-agreement-21may09-en.htm>.

Companies accredited as registrars by ICANN and currently operational:

111 30 Cost Domain and Hosting Services, Inc.	United States			2009 RAA
1#1 Host Australia, Inc.	United States			2009 RAA
1#1 Host Brazil, Inc.	United States			2009 RAA
1#1 Host Canada, Inc.	United States			2009 RAA
1#1 Host China, Inc.	United States			2009 RAA
1#1 Host Germany, Inc.	United States			2009 RAA
1#1 Host Israel, Inc.	United States			2009 RAA
1#1 Host Japan, Inc.	United States			2009 RAA
1#1 Host Korea, Inc.	United States			2009 RAA
1#1 Host Kuwait, Inc.	United States			2009 RAA
1#1 Host Malaysia, Inc.	United States			2009 RAA
1#1 Host United Kingdom, Inc.	United States			2009 RAA

REGISTER.IT SPA	Italy			2009 RAA
Server Plan Srl	Italy			2009 RAA
Tuonome.it srl db/a APtars.com	Italy			2009 RAA
TWT S.p.A.	Italy			2009 RAA
21Company, Inc. dba 21-domain.com	Japan			2009 RAA
Brights Consulting Inc.	Japan			2009 RAA
Firstserver, Inc.	Japan			2009 RAA
GMO Internet, Inc. db/a Onamae.com	Japan			2009 RAA
Humeia Corporation	Japan			2009 RAA
Interlink Co., Ltd.	Japan			2009 RAA
Japan Registry Services Co., Ltd.	Japan			2009 RAA
livedoor Co., Ltd.	Japan			2009 RAA
PSI Japan	Japan			2009 RAA
PURENIC JAPAN Inc.	Japan			2009 RAA
RIDE Co., Ltd.	Japan			2009 RAA
Solis Corporation dba Japan Registry	Japan			2009 RAA
Wix Incorporated	Japan			2009 RAA
Abu-Ghazaleh Intellectual Property dba TAGIdomains.com	Jordan			2009 RAA
Asadal, Inc.	Korea (South)			2009 RAA
Cyidentity, Inc. dba Cypack.com	Korea (South)			2009 RAA

認定証明書

認定証明書

Internet Corporation for Assigned Names and Numbers (ICANN)
ここに、(レジストラの名前) が ICANN 認定レジストラとなる条件を満たし、
レジストラ認定契約を結んだことを証明します。
この証明書は以下に記載された日付に発効します。

Internet Corporation for Assigned Names and Numbers (ICANN) hereby certifies that
(name of registrar goes here)
has satisfied the requirements to be an ICANN-accredited registrar and has entered into the
Registrar Accreditation Agreement effective on the date of this certificate.

Internet Corporation for Assigned Names and Numbers

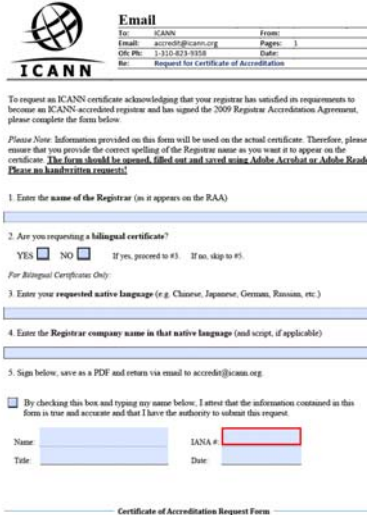
日付



バイリンガル証明書のリクエスト

2009 RAA を導入したレジストラからのリクエストによって、ICANN 認定証明書は現地の言語で発行できます。この証明書は複数の言語で発行しています。証明書の発行を希望するレジストラは、以下の URL からリクエストフォームを送信する必要があります。

<http://www.icann.org/en/registrars/certificate-request-form-en.pdf>



Email

To:	ICANN	From:	
Email:	accred@icann.org	Pages:	3
City, Ph:	1-310-821-3100	Date:	
Re:	Request for Certificate of Accreditation		

To request an ICANN certificate acknowledging that your registrar has satisfied its requirements to become an ICANN-accredited registrar and has signed the 2009 Registrar Accreditation Agreement, please complete the form below.

Please Note: Information provided on this form will be used on the actual certificate. Therefore, please ensure that you provide the correct spelling of the Registrar name as you want it to appear on the certificate. **The form should be printed, filled out and saved using Adobe Acrobat or Adobe Reader. Please do not handwrite requests!**

1. Enter the name of the Registrar (as it appears on the RAA)

2. Are you requesting a bilingual certificate?
YES NO If yes, proceed to #3. If no, skip to #5.
- For Bilingual Certificate Only:*
3. Enter your requested native language (e.g. Chinese, Japanese, German, Russian, etc.)

4. Enter the Registrar company name in that native language (and script, if applicable)

5. Sign below, save as a PDF and return via email to accred@icann.org.

By checking this box and typing my name below, I attest that the information contained in this form is true and accurate and that I have the authority to submit this request.

Name: _____ IANA # _____
Title: _____ Date: _____

Certificate of Accreditation Request Form



Tim Cole :
レジストラリエゾン主任
tim.cole@icann.org

ICANN TOKYO | 26 - 27 AUGUST 2010



交流会/自由時間



I C A N N T O K Y O | 2 6 - 2 7 A U G U S T 2 0 1 0

17:50 - Cerulean Lobby に集合
DotAsia デイナー

Asia



I C A N N T O K Y O | 2 6 - 2 7 A U G U S T 2 0 1 0



金曜日



AsiaPacific
Regional Event of ICANN-Accredited Registrars and gTLD Registries

ICANN TOKYO | 26 - 27 AUGUST 2010

8/27 (金) のスケジュール

午前		午後	
9:00	ご挨拶/まとめ/アジェンダアップデート (Craig Schwartz/Tim Cole)	14:30	レジストラトレーニングプログラム (Brian Peck) 認定解除されたレジストラの移行手順 (Brian Peck)
9:30	契約順守のアップデート (Pam Little)	15:30	休憩 
10:30	休憩 	16:00	DNSSEC (Rick Lamb)
11:00	レジストラ関係者グループ & 参加 (Adrian Kinderis)	17:00	まとめと調査 (Craig Schwartz)
11:30	GNSO 参加 (Chuck Gomes)	17:30	交流会/自由時間
12:00	レジストリに関するプレゼンテーション	18:00	Interlink ニンジャパーティーに移動
12:30	昼食/交流会 	19:00	Interlink ニンジャ パーティー  15年目のありがとう 
14:00	レジストリに関するプレゼンテーション		



ご挨拶/まとめ - アジェンダ アップデート

プレゼンター

Craig Schwartz : gTLD レジストリエゾン主任

Tim Cole : レジストラリエゾン主任

ICANN TOKYO | 26 - 27 AUGUST 2010



契約順守のアップデート

プレゼンター

Pam Little: シニア ディレクタ、契約順守部門



I C A N N T O K Y O | 2 6 - 2 7 A U G U S T 2 0 1 0

質疑応答



162

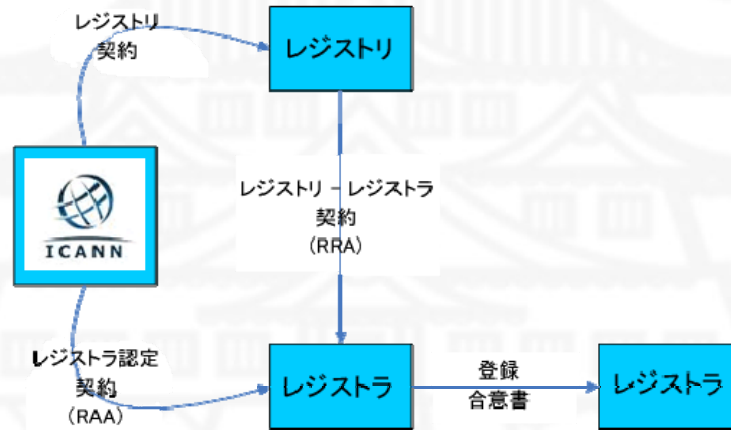
ICANN TOKYO | 26-27 AUGUST 2010



アジェンダ

- 「契約順守」とは
- 現在の優先順位
 - 処理プロセスおよびフォローアッププロセスの苦情削減
 - IRTP 監査
 - スタッフ調達

「契約」順守



of the scope & nature of Licence you are seeking and we...
 using quotation process, it would be appreciated if you could
 as in the table below. This information will provide us with
 you are seeking and we will then be able to provide you with
 need in order to facilitate the quotation process, see the following
 with the following criteria, as outlined in the table below.
 of the scope & nature of Licence you are seeking and we
 of the scope & nature of Licence you are seeking and we
 This information will provide us with details of the scope
 and we will then be able to provide you with the following
 criteria, as outlined in the table below. This information
 will provide us with a preliminary quotation process, as outlined
 in the table below. This information will provide us with
 details of the scope & nature of Licence you are seeking and we
 will then be able to provide you with the following criteria,
 as outlined in the table below. This information will provide
 us with a preliminary quotation process, as outlined in the
 table below. This information will provide us with details of
 the scope & nature of Licence you are seeking and we will
 then be able to provide you with the following criteria, as
 outlined in the table below. This information will provide us
 with a preliminary quotation process, as outlined in the table
 below. This information will provide us with details of the
 scope & nature of Licence you are seeking and we will then
 be able to provide you with the following criteria, as outlined
 in the table below. This information will provide us with a
 preliminary quotation process, as outlined in the table below.

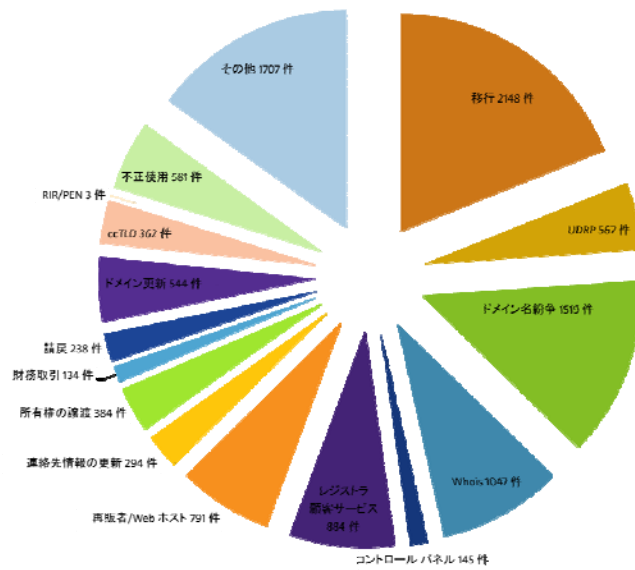
Contract

165 | ICANN TOKYO | 26-27 AUGUST 2010

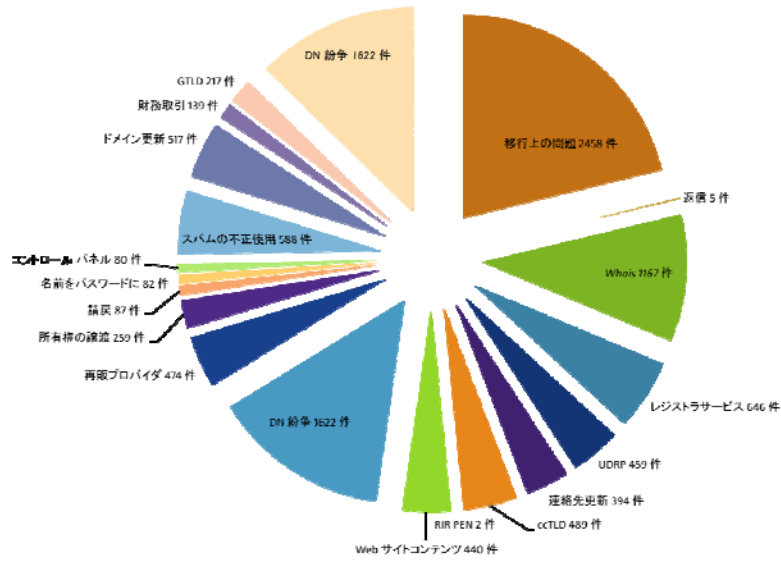
苦情の吸収

ツール	目的
WDPRS	Whois 間違いレポート
ポート 43 モニタリング ツール	レジストラのポート 43 の空き状況を監視する
IDAS	RDE プログラム - 預託と監査
UDRP 吸収システム	サービス プロバイダおよびレジストラに対する UDRP の判断、苦情、ICANN の対応
C-チケット	消費者/顧客からの苦情
icann@icann.org	消費者/顧客からの苦情または問合せ
電話	消費者/顧客からの苦情または問合せ
順守部門スタッフへの電子メール	特別なケース、またはその他 ICANN 部門、マネジメント、レジストラ/レジストリなどからの照会

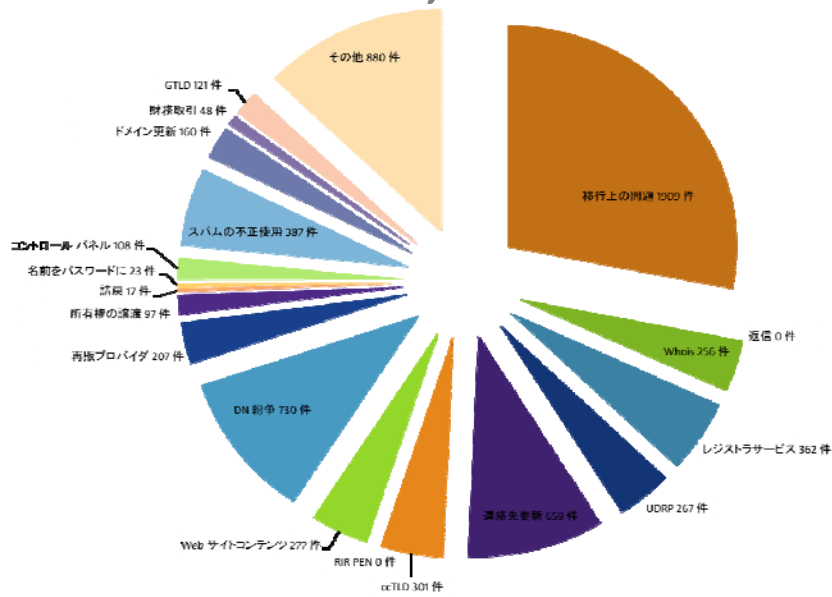
2008年度の消費者からの苦情件数： 11,348



2009年度の消費者からの苦情件数： 11,596



消費者からの苦情 (2010年1~7月): 6,809



IRTP 監査



170

ICANN TOKYO | 26-27 AUGUST 2010



IRTP ベータ監査

- 時期 : 2010 年 5 月
- 実行者 : 4 グループ、合計 17 レジストラが監査対象 (全 gTLD 登録の 63%) :
 1. 移行する現レジストラ + NACK レート >20%
 2. 移行する新レジストラ + NACK レート >40%
 3. 数値的には 5 つのレジストラがほとんどの苦情を受けている
 4. 割合では 5 つのレジストラがほとんどの苦情を受けている
- 実行内容 : 119 件の移行手続きを審査

IRTP ベータ監査の結果

- レジストラ回答のタイムライン：
 - 8 レジストラは締め切り (2010 年 5 月 24 日) の前か当日に情報を提供し、その他は 1 ~ 2 回のリマインダが必要だった
- 順守率：
 - 27 件の手続きが順守していないとみなされた (= 順守率 77%) (= 順守率 77%)

IRTP ベータ監査の結果 - レジストラグループを基に

グループ	グループの 説明	監査 対象 レジストラ の数	レジストラ 単位での 移行/苦情 の数	順守と 判断され たレジストラ の数*	非対応と 判断され たレジストラ の数	グループ内の レジストラ の数 (%)
1	現レジストラ	4	10 または実数	2	2	50%
2	新レジストラ	5	10 または実数	5	0	100%
3	苦情 (数)	4	5	2	2	50%
4	苦情 (割合)	4	5	3	1	75%

* 監査対象となる移行手続きがそれぞれ IRTP を順守して行われている場合、レジストラは順守しているとみなされる。

スタッフ検索



174

ICANN TOKYO | 26-27 AUGUST 2010



変更と課題...



175

ICANN TOKYO | 26-27 AUGUST 2010





休憩
提供



ICANN TOKYO | 26 - 27 AUGUST 2010



レジストラ関係者グループ & 参加

プレゼンター

Adrian Kinderis : CEO、AusRegistry Group Pty Ltd

ICANN TOKYO | 26 - 27 AUGUST 2010





GNSO 参加

プレゼンター

Chuck Gomes : 副社長、ポリシー & コンプライアンス担当
VeriSign Information Services

ICANN TOKYO | 26 - 27 AUGUST 2010



AsiaPacific
Regional Level of ICANN Accredited Registries and gTLD Registries

AグループGNSO クイズ

リーダー : Chuck Gomes



AsiaPacific
Regional Event of ICANN-Accredited Registrars and gTLD Registries

I C A N N T O K Y O | 2 6 - 2 7 A U G U S T 2 0 1 0

手順

- A.** 私はこのセクションを預かっています。☺
- 私の指示をよく聞いて、それに従ってください。
 - 呼ばれるまでは答えないでください。
- B.** このクイズは終わりに成績が出ます。基準は次のとおりです。
- 全グループの参加率をパーセントで計算する
 - 回答した質問をパーセントで計算する
- C.** 質問があれば手を挙げてください。答えを言うときも、コメントがあっても同じです。

頭字語の問題

{CSG, NCSG, RrSG, RySG, CPH, NCPH}

{IPC, ISPC, CBUC}

{ALAC, SSAC, GAC, RSSAC}

{GNSO, ccNSO, ASO}

{PEDNR, IRTPB, VI, RAP, JIG, RAA}

1. ここに挙げた 22 のうち、いくつ意味がわかりますか?
2. それぞれの頭字語の組合わせで共通するものは?
3. あなたはどこに入りますか?

一般的な問題

1. これからの ICANN の予定の中で、興味があるのは何ですか？
2. あなたに影響する可能性がある ICANN の最新情報を入手しつづける、最適な方法を考えてください。
3. あなたの声を反映させた決断を下すには、どうすればいいですか？
4. 時間をかけるだけの価値がありますか？

GNSO の問題

1. GNSO 評議会の役割は何ですか?
2. PDP とは何ですか?
3. PDP 作業部会に参加できるのはどういう人ですか?
4. 作業部会の意志決定はどのように行われますか?
5. gTLD に関するポリシーを定めるのは誰ですか?

CPH の問題

- 契約者会議 (CPH) を構成する関係者部会 (SG) を挙げてください。
- 各グループから何人が参加していますか?
 - RrSG は?
 - RySG は?
 - その他
- あなたの所属する SG に参加する方法は、どのくらいの人を知っていますか?

主な CPH 問題

これを覚えていますか？

{PEDNR, IRTPB, VI, RAP, JIG, RAA}

- a. これに影響されると思う人はどのくらいいますか？
- b. どういった形で影響を受けるでしょうか？

来るべき選挙

- これから予定されているのは SG の何の選挙ですか？
- これから予定されているのは CPH の何の選挙ですか？
- これから予定されているのは GNSO の何の選挙ですか？

クイズの成績

- I. 全グループの参加率をパーセントで計算する
- II. 回答した質問をパーセントで計算する

質問ですか？

お疲れさまでした

Chuck Gomes
GNSO 評議会議長
ポリシー & コンプライアンス担当副社
長、VeriSign
cgomes@verisign.com

ICANN TOKYO | 26 - 27 AUGUST 2010





レジストリに関するプレゼンテーション

ICANN TOKYO | 26-27 AUGUST 2010



AsiaPacific
Regional Event of ICANN Accredited Registrars and gTLD Registrars



昼食/交流会

提供

GMO Internet, Inc.

GMO INTERNET GROUP

ICANN TOKYO | 26-27 AUGUST 2010





レジストリに関するプレゼンテーション

ICANN TOKYO | 26-27 AUGUST 2010





レジストラトレーニングプログラム

プレゼンター

Brian Peck : レジストラリエゾン マネージャ

ICANN TOKYO | 26 - 27 AUGUST 2010



背景

- 2009 RAA (第 3.13 項) に、レジストラのトレーニング要件を制定する
- "主要連絡先" または社員の非指名人により実施される
- RAA および同意に基づくポリシーを扱う
- レジストラと協議し作成した (ソウル、ナイロビ、ブリュッセル + 合間の電話会議)
- レジストラは費用負担なしにオンラインで利用可能

計画中のコーストピック

- 転送ポリシー
- Whois 要件
- RDE & その他データ関連の義務
- UDRP 順守
- レジストラントへの対応およびレジストラントの責務
- RAA 履行/管理

これまでのフィードバック

送信元：

- 多言語対応/翻訳
- モジュール/他の Rr 社員も利用可能に
- クイズ、その他の学習手段の充実
- チェックリストとダウンロード可能な資料
- 必要に応じたケーススタディ
- 学習は非同期で (ライブではなく)

これまでのフィードバック (続き)

大要 :

- 移行ポリシー順守を強調する
- 実例を用いる
- RAA & 同意に基づくポリシーを中心に
- 簡略化した RDE オンボード ガイドを提供する
- 用語を定義し、わかりやすい言葉を使う

これまでのフィードバック (続き)

管理体制：

- RAA 更新時または年次ベースでの再教育/再認定を求める
- 証明書/終了を証明するものを提供する

フィードバックのお願い

- 翻訳して欲しいのはどの言語ですか？
- 所要時間 - 概算で約 3 時間 - は適切ですか？
- 社員と共有するなら：
 - 少額の手数料がかかるとしたら？
 - 社員の認定を求めますか？

フィードバックのお願い

質問、コメント/フィードバックをお持ちですか？

認定解除されたレジストラの移行 手順

プレゼンター

Brian Peck : レジストラリエゾン マネージャ

ICANN TOKYO | 26 - 27 AUGUST 2010



認定解除されたレジストラの 移行手順

目的：

- gTLDドメイン名登録を認定解除された現レジストラから、認定された新レジストラに移行する手続きを管理する
- レジストラの保護を強化し、新レジストラ選考の公正なプロセスを保証する

認定解除されたレジストラの 移行手順

- レジストラの RAA が失効しているか解約されている場合、その認定解除レジストラがスポンサーを務めるドメイン名登録は、資格と能力を備えた ICANN 認定レジストラに移行する必要があります。
- 通常は ICANN のレジストラ間移行ポリシー (IRTP) 第 B 部に定める "一括転送" によって実施します。

認定解除されたレジストラの 移行手順

IRTP 第 B 部の一括転送：

- 新レジストラは認定を受け、(RAA の効力をもって) 個別 TLD をすべて運用できる必要があります。
- ICANN は “転送によってコミュニティの利益を高める” レジストリオペレータを認定する必要があります。
- ICANN は一括転送を承認する必要があります。

認定解除されたレジストラの 移行手順

一括転送は次の 2 種類がある：

- 自発的な一括転送
- 非自発的な一括転送

認定解除されたレジストラの 移行手順

自発的な一括転送：

- ICANN は一定の条件下で、名前の一括転送を受け取る "新レジストラ" を認定解除された現レジストラが指定することを許可する場合があります。
 - 顧客の混乱を最小限に留める
 - 新レジストラが可能な限りの顧客/登録データを受信できるよう配慮する
 - プロセスによって生じる "摩擦" を軽減する

認定解除されたレジストラの 移行手順

自発的な一括転送：

- コミュニティの利益にならない場合は不可能 - たとえば、
 - 新レジストラは ICANN の義務を良い状態で果たすことができない
 - 現レジストラは、義務を順守せず加盟レジストラに登録を移行することで、ICANN の義務またはその顧客を回避する手段として契約解除を利用しているように思われる

認定解除されたレジストラの 移行手順

自発的な一括転送

- ICANN の承認は検討事項の重み付け/バランスに基づく
 - GR が ICANN の義務を良い状態で果たしているか、影響される TLD を管理する運用能力と経験があるか
 - GR と LR の間に移行の不正使用または賭博を許す関係が存在するか
 - LR は再販者として、またはその他ほ方法で継続して登録を管理できるか
 - ICANN および LR の顧客に対する義務を満たすことは可能か

認定解除されたレジストラの 移行手順

自発的な一括転送

- ICANN は自発的な一括転送を承認する条件を指定できます。
 - たとえば未収料金の支払いなど
- ICANN は、LR に GR を指名する別の機会を与えることで要請された移行を拒否できる、または非自発的な一括転送に進むことができます。

認定解除されたレジストラの 移行手順

非自発的な一括転送

- 認定解除されたケースでは、ICANN はそのレジストラが以前管理していた登録を管理する GR を選考する必要があります。
- 全 TLD 登録を 1 回分の一括転送で移行することを強くお勧めします。

認定解除されたレジストラの 移行手順

新レジストラの選考プロセス

- ICANN は、関心の表明 (“EOI”) を募集することでプロセスを開始し、全レジストラの主要連絡先に通知とフォームを配布します。
 - 関心があるレジストラは、通常 1 週間以内に EOI の提出を求められます。
 - 移行と影響される TLD を管理する能力を実証する必要があります。
 - RDE および手数料などの ICANN の義務を順守する必要があります。

認定解除されたレジストラの移行手順

レジストラの gTLD 名の一括転送に対する EOI

レジストラから提出:	
IANA ID:	
今回の EOI に関わるレジストラの担当者 連絡先:	
電話番号:	
電子メール アドレス:	

1. 新レジストラが管理する gTLD 登録の数:
2. 新レジストラが管理する ccTLD 登録の数 (任意。ccTLD も新レジストラの経験/資格検討事項に含める場合):
3. 新レジストラのドメイン関連サービスを受けている顧客の数:(この回答は機密情報として扱われます)
4. 登録データが不完全である、または不正確/古い可能性がある場合に、後任とされるレジストラの要請を承認する、新レジストラの手順の簡単な概要を提供します。この質問に対する新レジストラの回答は、UDRP または Whois データ問題のレポートを参照してはならないので注意が必要です。回答では、連絡先データが古くて使えない、または不完全であっても、後任とされるレジストラが真に善意を持つレジストラであることを新レジストラが安全に評価できることを実証する必要があります(この回答は機密情報として扱われます)。
5. 新レジストラは (再販のみのサービスとは逆に)、“小売” の登録サービスを提供していますか?

認定解除されたレジストラの 移行手順

新レジストラの選考プロセス

- ICANN は EOI の対応を審査して、どのレジストラが基準を満たしているかを判断し、GR 選考プロセスの次の手順に移ります。
- 次の手順では、資格ありとみなされたすべての入札レジストラに一連の質問を送付し、一括転送を受信する能力が最も高いレジストラを判断します。
 - 一連の質問はそれぞれ、特定の移行プロセス、関係している特定の TLD 登録とその数、データの質と可用性、影響される顧客の大部分に向けたサービスの時間、などの条件に合わせてカスタマイズされています。
- 各質問は、回答に応じて一定の得点を割り当てられています。
 - このアンケートでは、透明性の提供を目的として、質問に対する点数と評価基準を特定します。

認定解除されたレジストラの 移行手順

新レジストラの選考プロセス

- GR 選考の最低基準は常に変わらない：
 - レジストラが運用する登録を迅速に移行し、新規のレジストラに適宜サービスを提供できること
 - 登録/顧客のポートフォリオ管理における過去の経験を示し、それが認定解除されたレジストラの業務と同等であることを実証できること
 - 一括転送の間およびその後もタイムリーな対応ができるよう、顧客サービスに従事する十分な数のスタッフを揃えていること
 - 認定され、かつ、適用可能なすべての gTLD の運用能力があること、RAA の義務を良い状態で果たせること
 - 一括転送の手順について経験と知識があること

認定解除されたレジストラの 移行手順

新レジストラの選考プロセス

- GR 選考の最低基準は常に変わらない (続き):
 - ドメイン名の制御または登録権利に関して潜在する紛争を解決するための文書化された手順があること
 - 小売りレジストラの業務経験があること (該当する場合)
 - 第 2 レベルの IDN を管理した経験があること (該当する場合)
 - ICANN に移行に関するステータスレポートを定期的に提供する意志があること
 - 必要に応じて、登録のポートフォリオに対して十分な保証を提供できること

認定解除されたレジストラの 移行手順

新レジストラの選考プロセス

- 選考基準は固定しない - 多くの基準を満たすレジストラも選考対象に
- 独自環境では追加要素の検討事項が必要になる場合も
- ICANN は各入札レジストラの回答を評価し、最適なスコアを判断します
- 最高のスコアを得たレジストラが GR として選定されます

認定解除されたレジストラの 移行手順

新レジストラの選考プロセス

- 一連の質問には、同点が並んだ場合に ICANN が目安にするための "均衡を破る" 質問を混ぜる
- すべての回答を検討した後も同点のままな場合、ICANN は無作為に GR を選定する

認定解除されたレジストラの 移行手順

一括転送の実施

- GR が選定/承認されたら、ICANN はレジストラのエスクローデータを GR に解放するよう要請するか、契約解除の実効日/失効日のすぐ後から ICANN スタッフが利用可能な他のリソースからまとめたデータを GR に提供します。
- レジストラのデータを受け取った後、GR は関連レジストリを調整して、できるだけ速く(通常 5 カレンダー日以内、または入札の質問への回答でレジストラが示した時間枠内) 一括転送を促進、実施する必要があります。

認定解除されたレジストラの 移行手順

一括転送の実施

- ICANN は保留されている一括転送の承認および GR の連絡先情報について、関連レジストリに通知します。
- 一括転送を完了したら、ICANN は選定した GR と一括転送の実施を自サイトで発表します。
 - レジストラは連絡先情報と、認定解除されたレジストラの顧客/レジストラント用に作成した待ち受けページを提供する必要があります。
- このプロセスは策定が進行中であり、ICANN スタッフは定期的にその効果と必要な諸変更の実装を審査します。

認定解除されたレジストラの 移行手順

- 意見または質問をお寄せください。
- 新レジストラには、今後発生する一括転送に参加するよう勧めてください - レジストラントがこの地域にいる場合は特にお薦めです。



Brian Peck

レジストラリエゾン マネージャ

+1 310.578.8682

brian.peck@icann.org

ICANN TOKYO | 26 - 27 AUGUST 2010



休憩
提供



ICANN TOKYO | 26 - 27 AUGUST 2010



DNSSEC アップデート

プレゼンター
Rick Lamb : DNSSEC プログラム マネージャ
2010年8月27日、日本、東京にて



I C A N N T O K Y O | 2 6 - 2 7 A U G U S T 2 0 1 0

DNSSEC アップデート

- 2010年7月15日署名済みルートを開
- .bg .biz .br .cat .cz .dk .edu .lk .museum .na .org .tm .uk .us はすでにルートとして稼働中
- ...今後も増える予定 (.se .ch .gov .li .my .nu .pr .th)
- 16中8のgTLDレジストリが署名済みか、署名予定(たとえば.comは2011年の予定)
- 過去20+年でインターネットにおける最大の変化
- DNSSECにセキュリティアプリケーションを組み込む
 - インターネットの安全性を支援する上で、さらに大きな役割が課せられる

署名済みのルート - 簡単なまとめ

- デザインは米国商務省/電気通信情報局の支援を受け、ICANN と VeriSign が協力した成果
- 2048 ビット RSA 鍵署名鍵 (KSK)、1024 ビット RSA ゾーン署名鍵 (ZSK)
- RSA/SHA-256 のハッシュを利用した署名
- ZSK/KSK の運用を分割
- 差分展開
- 意図的に検証不可能にしたルートゾーン (DURZ)

署名済みルート

- 2010年7月15日からフル稼働
 - すべてのルートサーバーに DURZ を実装済み
 - 鍵が明確になる
 - 問題の報告なし
- ハッシュ値 (DS) レコードの変更要請
 - DS レコード要請は現在 ICANN/IANA で受付
 - 現在の TLD 変更テンプレートには DS レコードが含まれる

信頼されたコミュニティの代表者 (TCR)

- Crypto Officers (CO)
- Recovery Key Shareholders (RKSH)
- ルートゾーン管理プロセスに関わる組織からは選定されない
 - ICANN、VeriSign、または米国商務省

Crypto Officers (CO)



ICANN の Mehmet Akcin と JPRS の Masato Minda 撮影 : Kim Davies

Crypto Officers (CO)

- ハードウェア セキュリティ モジュール (HSM) をアクティベートするスマートカードを収めた貸金庫の鍵の実物を持つ
- ICANN は 7 人の CO のうち 3 人の同意なしでは新しい鍵または署名 ZSK を生成できない
- 米国に最高年 4 回は出張する
- (実物の) 鍵は絶対に紛失できない

Recovery Key Share Holders (RKSH)

- HSM 内部の KSK を暗号化する鍵のピース (M-of-N) を握るスマートカードを持つ。
- 2つの鍵の管理者が海に転落した場合、5/7 の RKSH スマートカードおよび暗号化された KSK スマートカードがあれば、新しい HSM の KSK を再構成できる。
 - バックアップ KSK は ICANN が所有するスマートカードで暗号化する
- 通知が比較的唐突な場合も米国に移動できるが、そのような事態は望まない
- 年次棚卸しを行う

Crypto Officers (CO)

米国東部:

Alain Aina, BJ
Anne-Marie
Eklund Löwinder, SE
Frederico Neves, BR
Gaurab Upadhaya, NP
Olaf Kolkman, NL
Robert Seastrom, US
Vinton Cerf, US

米国西部:

Andy Linton, NZ
Carlos Martinez, UY
Dmitry Burkov, RU
Edward Lewis, US
João Luis Silva Damas, PT
Masato Minda, JP
Subramanian Moonesamy, MU

バックアップ CO

Christopher Griffiths, US
Fabian Arbogast, TZ
John Curran, US
Nicolas Antonello, UY
Rudolph Daniel, UK
Sarmad Hussain, PK
Ólafur Guðmundsson, IS

**Recovery Key Shareholders
(RKSH)**

Bevil Wooding, TT
Dan Kaminsky, US
Jiankang Yao, CN
Moussa Guebre, BF
Norm Ritchie, CA
Ondřej Surý, CZ
Paul Kane, UK

バックアップ RKSH

David Lawrence, US
Dileepa Lathsara, LK
Jorge Etges, BR
Kristian Ørmen, DK
Ralf Weber, DE
Warren Kumari, US

主な式典

- 式典 #1:2010 年 6 月 16 日、バージニア州カルペパー
 - KSK 作成、Q3 DNSKEY RR セット署名
 - RKSH および西海岸の CO が参加した
- 式典 #2:2010 年 7 月 12 日、カリフォルニア州ロサンゼルス
 - KSK インストール、Q4 ルート DNSKEY RR セット署名
 - 西海岸の CO が参加

お疲れさまでした!!



233

撮影: Kim Davies

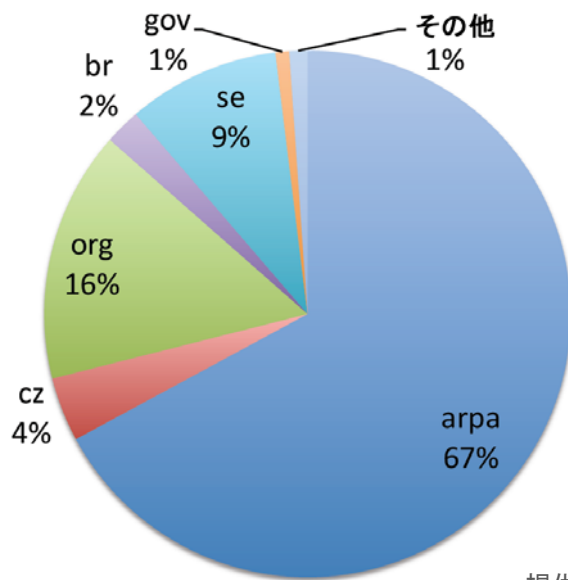
ICANN TOKYO | 26-27 AUGUST 2010





主な式典のビデオ

TLD の DS クエリ



(2010年7月14日
～19日のデータ
に基づく)

提供 : Duane Wessels

関連文書

www.root-dnssec.org

- 要件
- 上位レベルのテクニカルアーキテクチャ
- DNSSEC 実践の取り組み (DPS)
- トラストアンカーの公開
- 展開プラン
- KSK 式典ガイド
- TCR 提案書
- DURZ を使用したリゾルバテスト

ルート DNSSEC 設計チーム

rootsign@icann.org

Joe Abley

Mehmet Akcin

David Blacka

David Conrad

Richard Lamb

Matt Larson

Fredrik Ljunggren

Dave Knight

Tomofumi Okubo

Jakob Schlyter

Duane Wessels

DNSSEC の概要 - 信頼の連鎖

例 :リソース レコード = www.mybank.se A 192.101.186.5

凡例 :リソース レコード レコードの署名に使用する鍵

mybank.se – レジストラントまたは DNS ホスティング レジストラ

www mybank.se-a mybank.se-dnskey-zsk

mybank.se-dnskey-zsk mybank.se-dnskey-ksk

mybank.se-ds = hash(mybank.se-dnskey-ksk)

se - レジストリ

mybank.se-ds se-dnskey-zsk

se-dnskey-zsk se-dnskey-ksk

se-ds = hash(se-dnskey-ksk)

root

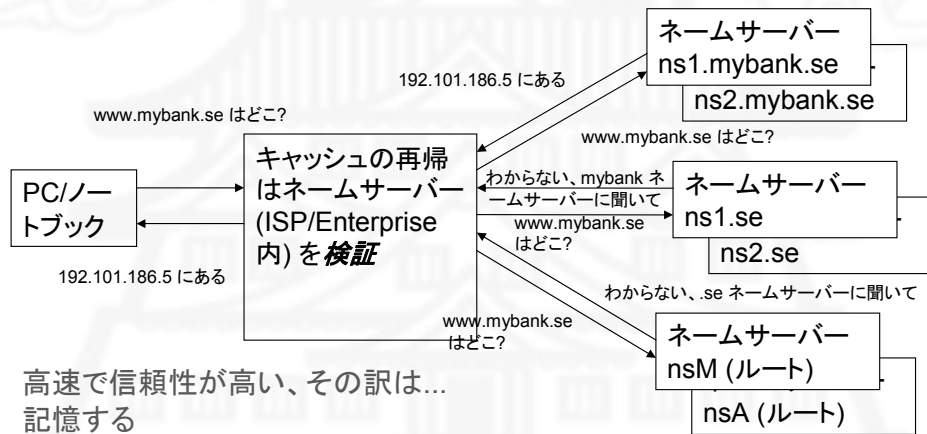
se-ds root-dnskey-zsk

root-dnskey-zsk root-dnskey-ksk

resolver – ISP、Enterprise など

root-ds = hash(root-dnskey-ksk)

DNSSEC の概要



- 高速で信頼性が高い、その訳は...
- 記憶する
- 同じ点が脆弱性にもなる
- しかし DNSSEC が修正
- さらに新しいインターネット セキュリティソリューションのインフラストラクチャを作成

DNS は今 DNS 以上の存在に

- あらゆる種類のアプリケーション/製品/サービスは DNS および DNSSEC の "信頼の連鎖" の上に築かれ、依存することになるだろう (参照 : Dan Kaminsky)
- セキュリティに関してレジストラントの DNS への依存度が高まる
- 誰にでも製品/サービスの新たな収益の可能性が
- 突き詰めれば、受入れ可能なレベルまでリスクを軽減するレジストラとレジストリを選択するのはレジストラントの責任である。
 - レジストラントが抱えるリスク
 - 財務状況
 - 評判
 - 法的
- したがって：
 - セキュリティがより重要に
 - 信頼性がより重要に
- プロセスと実践の改善によって解決可能
 - 高価である必要はない

レジストラの視点から

- レジストラントを特定する責任がある
- DS レコードに責任を持つ
 - レジストリへの安全な転送 (EPP など)
 - DS レコードを確認した?
 - 結果
 - 副ゾーンが不明瞭になる恐れがある
 - 信頼の連鎖が壊れる - セキュリティソリューションの失敗。立て続けに攻撃される
 - 対応する秘密 KSK の所有権を検証した?
 - 支援策にスクリプトとツールを
 - ネット上の KSK DNSKEY から DS を算出し、提供された DS と照合する
 - yazvs (<http://yazvs.verisignlabs.com/>)
 - dnsviz.net およびその他のオンライン ツール
 - GOST 鍵など、実行できないものもある
 - アウトオブバンドの検証 (電話のハッシュ関数またはコードなど。ルートに使用する)
 - 将来 : 築き上げた信頼性に基づいた DS の自動更新
 - DS はどこから?

レジストラの視点から (続き)

- レジストラ提供の DS
 - シンプルだが減多にない
 - レジストリ制限に応じた数に限定 - 少なくともロールオーバーに 2 つ (例、GoDaddy=10)
- レジストラ用の DS 生成
 - それよりも (例、CZ ACTIVE24 および WEB4U、DNSSEC のみ全体に)
 - 収入増のチャンス
 - 差別化
 - 関連する要件
 - DPS、手続きを文書化し監査する、異なるレベルの信頼/サービス
 - レジストラ間の主な転送ポリシー
 - 障害の明確化/潜在リスク
 - KSK / ZSK モデルの分割 (面倒、見込みなし) またはレジストラ用 DNSSEC ゾーンのホスティング (簡単)
 - または、手数料ですべてをアウトソーシング (例、Afilias のワンクリック DNSSEC、name.com)
- その他の収益モデル

レジストリの視点から

- ここまでの説明で、あなたも DNSSEC の専門家に - なれましたか？
- DS を受け取るだけのことで、正しいと思うのは当然。
- 有効な信頼の連鎖が少なくとも 1 つ存在したことを確認できる (その DS-DNSKEY ペアの有効性を確認... ルートが実行)
- レジストラはレジストラントの身元を確認する責任がある。
- DS レコードはいくつある? (例、SE = 6、EU = 4)
- レジストラントが秘密 KSK を持っていることは検証しない。
- レジストラの要請によって DS レコードを削除する。
 - これによって該当ゾーンの DNSSEC を無効にする。セキュリティは解除されるが、他は引き続き動作する。
 - DS 削除を要請する権限は、レジストラントの技術者または管理者の連絡先のみが持つ。
 - レジストラはこれを、レジストラントの代理として実行する。
 - 実行までどのくらいかかるか? セキュリティアプリケーションはこれに依存しているため、明確にする必要がある。
- レジストラに届かない場合は、レジストラントが緊急削除する

新しいソリューション - 新しいチャンス

- ランプの精が外に出た
 - グローバル PKI
 - 認証に基づく一義的なドメイン名
 - すべてが前へ進み、一部 "創造による破壊" が起きることも
- セキュリティソリューション
 - 電子メール (例、DKIM RFC4871、すべてに S/MIME)
 - あらゆることに通じる自己署名の証明書 (RFC4398)
 - EV 証明書の改善。証明書による権威付けはまだまだ重要な役割を果たしている。
 - VPN、リモート ログイン (RFC4025、RFC 4255)
 - 安全なインスタント メッセージング/チャット
 - 新しい RR タイプ
- 収益と差別化のチャンス

セキュリティの一般的な改善

- 不幸なレジストラのお話
 - CheckFree (SSAC レポート 040)
 - 最近の DefCon/BlackHat コメント。DNSSEC → セキュリティソリューション... ただし、信頼の連鎖の弱いつなぎ目に集中する必要がある
- 組織内に信頼を築く
 - 顧客教育
 - メンテナンス手順を公開する (詳細は不要)
 - 確認済み (監査済み)
 - 内部、SysTrust (セキュリティ、可用性、処理の一貫性、機密性、プライバシー)、ISO27K、NIST 800-53、DPS あたりから始めると良い。
 - 定期的な審査

セキュリティの一般的な改善

- 改善から利益を得るチャンス
 - 2要素認証
 - 組織でモデルに対応している場合は良 (name.com など)
 - レジストラント - レジストラ間、レジストラ - レジストリ間で使用する。(\$5 カード/トークン、既存 ID、VRSN、PIV カード)
 - 役に立つかもしれないが、すべてを備える必要はなく、単一の連絡先のみのお粗末な手続きやソーシャルエンジニアリング技術に対抗する魔法の弾丸にはならない。
 - おそらくはシステム設計を入念に吟味する方が役に立つ (SQL/cgi 攻撃など)
 - より良い実践と手順 (SW/HW の追加は絶対ではない)
 - 実践と手順を文書化し、記述する - 内部も外部も
 - 自動化通話などのアウトオブバンド通知は?(現状はほとんどが電子メールで対応)
 - ユーザー名/パスワードのみの場合 - 長さ/強さの最小要件は?試行回数を制限する (遅延を追加)。質問に答える。
 - サポートと、オプションとして、技術/管理のミラーとして複数の連絡先を用意する (インサイダー問題、不満を持つ社員からレジストラントを保護する)。
 - 実施済みの保護対策について、顧客教育を行う - そちらへ関心を引きつける。差別化と信頼の構築には大いに役立つ。

まとめ

- TLD レベルへの DNSSEC の展開は予想より迅速に動いている。
- 開発者は熱心に、DNSSEC を世界共通の認証ソースとして再検討している。イノベーションを予想し、その一部に加わろうとしている。
- 現在、このようなレジストラとレジストリは信頼の連鎖に組み込まれ、インターネットセキュリティソリューションの一端を担っている。
- 連鎖の一部として、プロセス、実践、教育の改善によって信頼を築き、新しい収益源を提供し開発して差別化を図る。
- 高価な投資は不要。大切なのは制度化すること。



Dr. Richard Lamb,
richard.lamb@icann.org

Tomofumi Okubo,
tomofumi.okubo@icann.org

ICANN TOKYO | 26 - 27 AUGUST 2010





結論とアンケート

プレゼンター

Craig Schwartz : gTLD レジストリエゾン主任

ICANN TOKYO | 26 - 27 AUGUST 2010





交流会/自由時間

 | **AsiaPacific**
Regional Event of ICANN-Accredited Registrars and gTLD Registries

ICANN TOKYO | 26 - 27 AUGUST 2010

Interlink ニンジャパーティーに 移動



15年目のありがとう

INTERLINK



AsiaPacific
Regional Event of ICANN-Accredited Registrars and gTLD Registries

I C A N N T O K Y O | 2 6 - 2 7 A U G U S T 2 0 1 0